



jGRA NEWS

No. 51 2022.10

公益社団法人
全日本ゴルフ練習場連盟 会報誌
JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION

スポーツくじ  

スポーツは育てることができる。
本会報誌はスポーツ振興くじ助成金を受けて制作されたものです

ゴルフ練習場連盟
創立70周年記念事業
全国実行委員会

70th anniversary

The 70th Anniversary of the
Founding of the golf range



最新の技術と設備から生まれる ダンロップレンジボール。

その性能は多くの練習場様にご好評いただいております。

High Quality & High Technology

ご要望にお応えする多彩なラインナップ



※注:ゴルフ規則(ルール)上は、両面にボールマーク(品名)を入れた場合のみR&A公認球となります。※飛距離(キャリー)は、無風状態の時にヘッドスピード40m/sでドライバーで打撃した場合のデータです。

ダンロップレンジボールの特長

抜群の耐久性

ダンロップレンジボールの真価はその耐久性にあります。カット、繰り返し打撃に対して強く、また、独自のペイントがハードな打撃や洗浄から美しい外観を守り続けます。

高い均一性

ダンロップレンジボールは、原材料の受け入れから製品出荷まで、優れた管理体制のもとで生産されていますので、品質と性能のバラツキが少なく、高い均一性を誇っています。

心地よい打球感

ナイスショットのフィーリングは、ゴルフの醍醐味です。ダンロップレンジボールは、ラウンドボールに近い打球感を持っています。心地よいインパクト感と響きわたる打球音が、お客様に好評です。

高度な弾道設計技術

ダンロップは、様々な使用状況をシミュレーションし、レンジボール用ディンブルを設計しています。ラウンドボールに近い弾道のボールを中心に、弾道を低く抑えたボールまで、あらゆるニーズに対応できるバリエーションを揃えています。

美しい外観

ラウンドボールと同様のきれいな外観が長期間持続します。

※マーキングデザイン:

お客様のニーズに最新技術でお応えします。マークのデザインによってはスタンプできない場合もありますので、あらかじめ販売代理店にご相談ください。

GPSが導く自律走行式集球ロボット

○集球作業の
大幅削減

○在庫ボール数
の削減

○落下地点が
視認しやすい

大型練習場向けに続く、アプローチエリア用 M-one.jr (仮称) もラインナップ

※来春以降販売開始予定



村田機械(株)と共同開発
※特許出願中



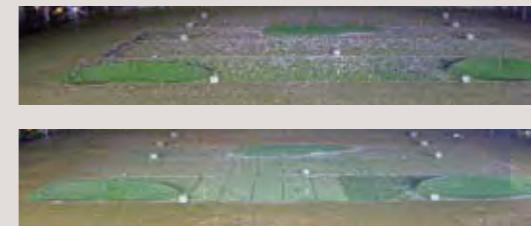
最新動画は[こちら](#)



撮影協力:

江坂ゴルフセンター・八家ゴルフセンター・六甲国際ゴルフ倶楽部

未集球時 (営業中)



M-one 導入後
(営業中)



電子マネー決済ユニット



操作イメージ

最適な!
キャッシュレス時代に

- 右枠内の全ての電子マネーでボールが出せます
- メダル・現金回収、計数、両替、精算を省力化・業務効率化が図れます
- 各社ポイント還元に対応
- 必要な金額をタッチしてカードやスマホをかざすだけ!
- 1球ごとにボールが出せるKIWAボールベンダーとの併用で売上げアップ

- 一部対応できない機種もございます



*その他流通系・交通系

ゴルフ練習場の総合プランナー
喜和産業株式会社

建設業(機械器具設置工事業)
東京都知事許可(施-4)第63942号
<http://www.kiwasanryo.co.jp>

・本社 東京都港区芝2-16-1 河上ビル TEL 03-6435-3972
・大阪 大阪市淀川区西中島5-7-14 大原ビル TEL 06-6303-7918

-SINCE 1951-
キワ

おかげさまで52周年

草分けとしての使命を一

ご来店をお待ち申し上げております。
佐川 八重子



会員権のお問い合わせは……

銀座本社 03-3572-8511

伊勢丹新宿店

千葉そごう店

株式会社 桜ゴルフ

〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目9番1号
銀座コティビル3階(銀座4丁目交差点より1分)
<https://www.sakuragolf.co.jp>

MERIT ケーディータワーシステム

- 1 ポール間隔が拡大され本数を低減
- 2 資材・建設コストの大幅削減
- 3 耐候性鋼材はメンテナンス一切不要
- 4 維持コスト低減
- 5 ポール高さ60m施工可能
- 6 安心を約束する高さと強さ
- 7 高さ60mで3階打席増設可能
- 8 経営効率アップ
- 9 基礎の省スペース施工により敷地の有効活用

KD ハードとソフトの融合。トータルケアで未来をカタチに。
建設業許可番号都知事許可第72223号 建築士許可番号都知事登録第37356号
〒164-0012 東京都中野区本町6-25-3
TEL.03(3382)4441(代) FAX.03(3380)7234

ケーディータワーシステム

総合設計施工からリニューアル、さらにメンテナンスまで、蓄積されたノウハウで《CHANGE THE RANGE!》を実現します
施工実績などの詳細はKD Web Siteをご覧ください。[URL] <http://www.kdsports.co.jp>



jgra

指定鉄塔ネット保険代理店

加入練習場

会長 千歳ゴルフセンター

副会長 桜宮ゴルフクラブ

理事 井高野ゴルフセンター

他 北海道ブロック 東北ブロック
関東ブロック 関西ブロック

大和エンジニアリング株式会社
損害サービス対応窓口

全日本ゴルフ練習場連盟特別協力企業

本社 東京都小金井市貫井南町4-30-26

TEL 042-385-0660 FAX 042-384-7822

<http://www.yamatoeng.co.jp>

(東京海上日動火災保険株式会社)

ごあいさつ

皆様ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃より当連盟の活動にご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年通常総会は、3年ぶりに全国各地よりお集まり頂き開催することが出来ました。

主催された九州ゴルフ練習場連盟の皆様には、コロナ感染防止対策を踏まえた総会並びに懇親会を運営いただき深く感謝いたします。また、お集まりいただきました会員の皆様と久しぶりにお話しあげ、直接お会いして課題を伺うことの良さを改めて実感しました。

現在、ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業が進んでおります。

70年という節目を先輩方に感謝をもって祝うと共に、次の100周年を迎えるまでに練習場業界には少子高齢化・事業継承・施設老朽化といった多くの課題があります。本号では次を担う次世代の経営者、各地の若手経営者に集まって頂き座談会を開催しました。将来を見据え、現在から未来に向かって歩む姿勢をしっかりと見ることが出来ました。これは練習場業界にとって大切な宝です。

その皆さんのが、より良い情報と知識をもって練習場運営をしていくためにも、当連盟で活動している各事業が昨年度よりもブラッシュアップしていく必要があります。

特に、調査研究事業・資格認定事業・ジュニア検定事業・表彰制度事業等は、全国各地の理事が練習場のために日々改善し、より良いものに進化しています。

本号をご一読いただき”ため”になる内容が一つでもあればと考えております。

体調にご自愛いただき、ご活動くださいますようお祈り申し上げております。

jgra JAPAN GOLFRANGE ASSOCIATION
公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

会長 横山 雅也



INDEX

2022.10
No.51

■会長挨拶 05

■特集
ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業
全国実行委員会よりごあいさつ

<ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業全国実行委員会>

○委員長／瀬尾 基 ○委員長代理／鈴木 晴澄 ○事務局長／新井 道夫

ゴルフ練習場連盟創立70周年記念 08

<座談会>若手経営者たちのSDGs宣言

■大野城スカイゴルフセンター 草場 翔氏

■桜宮ゴルフクラブ 川崎 博之氏

■カゴハラゴルフ 奥富 基喜氏

■ガーデン藤ヶ谷ゴルフレンジ 荒木 知太郎氏

■ゴルフガーデンナイスイン 佐藤 裕樹氏

■多田ハイグリーンゴルフ 野原 和憲氏

■名古屋エストゴルフクラブ 伊藤 宏真氏

■リンクスランドゴルフクラブ 岡野 洋介氏

■JGRAゴルフレンジプロデューサー 14

資格認定講座&講師/受講者インタビュー

■2021年度「表彰制度」結果発表 16

<経営部門/最優秀賞>- 井高野ゴルフセンター(大阪府)

<経営部門/優秀賞>- ゴルフガーデンナイスイン(秋田県)

<サービス部門/優秀賞>- 桜宮ゴルフクラブ(大阪府)

<維持管理部門/優秀賞>- 菊水ゴルフクラブ(兵庫県)

2021年JGRA表彰制度エントリー案件

■JGRA活動報告

・各ブロック研修会実績表 22

<第31回>関西ゴルフ練習場連盟トーナメント兼
「全日本ゴルフ練習場連盟選抜大会」

・安全管理委員会 24

一般ゴルファーが望む練習場レポート2022

・景況報告/関西・関東 26

・2022年度通常総会報告(九州開催) 28

[第一議案:貸借対照表及び正味財産増減計算書のご提案]
[第二号議案:理事選出のご提案]

・(公社)全日本ゴルフ練習場連盟<体系/組織> 29

■JGRAジュニア情報 30!

●中部地区 検定会事業スタート!

●ジュニアゴルファー検定会

■公益活動報告/ブロック情報/編集後記 32

<表紙>
練習場連盟創立70周年を記念号としたデザイン
提供にご協力を頂きました関係者の皆様
に御礼申し上げます。



■発行日:2022年10月1日 ■発行人:横山 雅也 ■編集・発行所:公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟/東京都渋谷区神宮前1-17-5 原宿シロス303号/

電話:03-5772-3821(代表) FAX:03-5772-3822 [ホームページ] <http://www.jgra.or.jp> ■制作・デザイン:OfficeSakai ■表紙Design:OfficeSakai

※本会報誌は、スポーツ振興くじ助成金を受けて制作されたものです。

全国実行委員会よりごあいさつ

練習場の、次の節目に向けて。 プレゼンス向上の起爆剤に

2022年度、東京ゴルフ練習場連盟の創立から70年を迎えます。JGRAは、この節目を日本でのゴルフ練習場連盟創立70周年と考え、記念事業プロジェクトを立ち上げるべく、全国実行委員会を組織しました。今回は、プロジェクトの狙いと進行状況のご報告を含め、役員よりご挨拶申し上げます。



ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業
全国実行委員会
委員長／瀬尾 基
埼玉スポーツセンター

ゴルフというスポーツの普及のために、70年前に立ち上がったのが東京ゴルフ練習場連盟でした。この歴史の重みを感じるとともに、ゴルフの入り口であるゴルフ練習場の存在感を、ゴルフ業界内外で示していく必要性を感じています。そのためにも、先人たちの多大な努力によって公益法人化した練習場連盟は、発信力を強くしていかなければならぬ責務を負っております。

このたびの70周年記念事業は、来年度1年間だけの動きにとどまりません。これから練習場のプレゼンスを向上させていくための“起爆剤”として設定した、いわば中長期的に展開する事業なのです。

全国実行委員会では、われわれ練習場の発信力を強めていく事業について、若手委

ゴルフの入り口である練習場が業界の牽引役となるために

員を中心にアイデアを出し合いました。その結果、本年度より10のプロジェクトを立ち上げる運びとなっております(プロジェクト内容についてはp7参照)。

各プロジェクトの根幹にあるのは、練習場の役割が競技ゴルフの支援だけでなく、「ゴルフの楽しさ・気軽さを周知する場」「地域とのコミュニケーションの場」であること、その実態をどのようにすれば伝えられるか、ということです。すでに各地では、行政との協働により、施設の一部やフェアウエイを定期的に地域へ開放する練習場も珍しくありません。あるいは、健康体操の会場提供や付帯施設を活用して地域住民のヘルスキーパーとしての役割を果たすなど、さまざまな地域貢献や社会問題への取り組みが実践されています。

記念プロジェクトは、そういった各練習場の実践の1つ1つを、ゴルフを通じた楽しさや感動とともにきちんと伝えていく、そのための第一歩と考えているのです。

2022年現在、ゴルフ業界の団体は15にのぼります。その中で練習場連盟の声は、残念ながらまだ大きくありません。しかし、

2013年7月の公益法人化以来、全国の練習場連盟との協議を重ね、他団体との連携事業や組織創出などを得て、少しづつ相互理解と組織発展の歩みを進めてきました。

これらのゴルフ業界の発展のためには、入り口である練習場連盟がリーダーシップをとるべきシーンは多岐にわたります。記念事業を機に、会員の皆様とともにさらなる発信力強化に努めたく、ご協力をお願いしたいと存じます。



記念プロジェクトの1つ、「ゴルフマナー川柳」募集告知ポスター。「この発想は若い人にしかできない」と瀬尾委員長



ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業
全国実行委員会
委員長代理／鈴木 晴澄
スズコーゴルフ練習場

相互に学び合う 強固な団体として発展を

ゴルフ練習場連盟は、多くの先輩たちが長年育て現在に至る団体です。その過程で、互いに学び合う機会を徐々に拓いてきました。現在では地域ブロックでの各種勉強会や研修会をはじめ、JGRA主催の会議や経営セミナーまで、活発に行われています。単体の練習場では解決が難しい経営課題や施設管理の問題も、会員が勇気を持って踏み込めば、たくさんのアドバイザーがいることに気づくはずです。ぜひ、若い世

代の皆さんも、会員同士の親睦を大いに深め、団体としての絆をさらに堅固なものにしてほしいと願っています。

このたびの70周年記念事業の主眼は、弊団体と練習場のプレゼンスを高めることにあります。そしてもう1つ、会員自身が記念事業に参加することで交流を生む、またない機会もあります。皆さんには、ぜひ積極的に各プロジェクトへご参加いただき、そのプロジェクトを情報交換や交流の場として活用してくだされば幸いです。

また、今回のプロジェクトを通じ、生涯スポーツとしてゴルフを楽しむジュニアの育成に尽力したいと考えます。これは、ゴルフへの入り口である私たち練習場が、子どもたちにどれだけアクセス機会を創出できるかにもかかっているのです。



今回のプロジェクト用啓蒙ポスターより。3種類のポスターに「生涯スポーツとしてのゴルフ」の意が込められた



ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業
全国実行委員会
事務局長／新井 道夫

練習場からの発信力を高め、 ゴルフ業界の発展につなぐ

連盟の弱点は、ゴルファーへの発信力の弱さです。しかし、全国のゴルフ練習場に

はジュニアからシニア層まで幅広い年齢層のゴルファー、新規ゴルファーが来場しており、多様な層への情報発信が可能と言えます。

今回の連盟創立70周年記念事業を実施することは、全国のゴルフ練習場を通して多くのゴルファーへ発信力を高める、またないチャンスと考えています。業界の課題解決の一歩としてもつながることでしょう。ぜひ、多くの会員様のご参加、ご協力を

賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、「プロジェクト10」の紹介と、進行状況は右記にご報告申し上げます。

10 ご協賛のお願い

ゴルフ練習場連盟創立70周年記念事業のご協賛金を募ります。
詳細につきましては今後ご案内申し上げます。

ご協力賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。



① 啓蒙ポスター



全国約600場で掲示いただきゴルファーへの発信を強化しています。ゴルフで健康、3世代で楽しいゴルフをアピールしています。

② ゴルフマナー川柳の公募

全国のゴルファーの皆様から、多くのマナー川柳を応募いただきました。ゴルフのマナー啓蒙を推進し新規ゴルファーの育成に役立てます。

③ ゴルフ練習場経営塾

秋口スタートを予定しています。5年後、10年後のゴルフ業界発展のための人材育成に努めます。

④ 「ゴルフ練習場の日」 全国キャンペーンの開催

11月3日をゴルフ練習場の日として開催の準備をしております。コロナ禍後の業界対策としてお客様参加型イベントを開催し来場者促進につなげます。林家たい平師匠をアンバサダーにお迎えする予定です。



⑤ 「会員様コンペ、イベントでの70周年記念賞の授与」

オリジナルゴルフボールパッケージや、記念表彰状を準備しています。



⑥ ダンロップスリクソンカップ JGRAプロフェッショナル研修会・ チャンピオンシップ

2023年3月27日(月)日高カンטריクラブで、全国の研修会No1決定戦を開催します。



⑦ フューチャースクランブル 大会(仮称)

ジュニアとプロフェッショナルメンバーと一緒にプレーしながら見て学ぶ機会を作り未来のゴルファーへメッセージを贈ります。



⑧ ⑨ 記念パーティ、懇親ゴルフ会の開催、WEB記念誌の制作 2023年6月に開催を予定しています。



若手経営者たちの SDGs宣言。

～練習場のいま、そして未来～

今後の練習場を背負って立つ次世代経営者たちは
練習場の「いま」「10年後」をどのようにとらえるのか。

JGRA NEWSでは、70周年の節目として
各地で練習場経営に携わる若手たちに
施設の現状や課題、「10年後」をテーマとした
目指す自施設の姿、期待する業界像について
意見交換をしていただいた。

〔 ゴルファーを産み育て、 地域の健康維持を担う「場」 〕

—本日はお集まりくださってありがとうございます。まず、横山会長よりごあいさつ申し上げます。

横山会長(以下、敬称略) ゴルフ練習場連盟は東京で1952(昭和27)年に創立され、そこから70周年を迎えます。日本の中では地域のゴルフ施設といえば、ゴルフ練習場であり、それが現在も続いているわけです。近年、ゴルファー人口は減少傾向にあります。その中で、皆さんの練習場でどんな工夫をされているのかといった実態、10年後の練習場像や業界のあり方などについてうかがいながら、今後につながる座談会になればと思っています。どうぞよろしくお願いします。

—それでは、皆さんの自己紹介とともに練習場の理念などを通じて施設紹介をお願いします。まずはゴルフガーデンナイシンの佐藤さん、お願いします。

佐藤氏(以下、敬称略) 秋田県の由利本荘市で練習場を経営しています。「ゴルフを通じてお客様と従業員を最高に幸せにして、世界平和に貢献する」という企業理念の下、事業にあたっています。10年後の自施設は、ゴルフを通じて地元県民の健康増進に貢献し、老若男女の楽しい社交場でありたいと考えています。そこで異業種交流を図り、仕事やプライベートでいい



関係の仲間を増やしていただけたと嬉しいですね。

10年後の業界としては、ゴルフ人口を増やすことが急務でしょう。例えば、由利本荘市では、ゴルフをやっている人は20%くらいです。マーケットはまだまだあります。そのためにも、私はJGRA認定プロフェッショナル資格のほか、健康経営アドバイザーの資格を持っているのですが、ゴルフは非常に健康によいスポーツである視点から、ゴルフの普及活動に尽力したいです。また、コロナ禍を経験して1業種のみを経営するリスクヘッジのため、練習場経営を軸に、将来的な利益確保ができる健康関連業種の経営を考えています。

—カゴハラゴルフの奥富さんはいかがでしょう?

奥富氏(以下、敬称略) 弊社は埼玉県で7施設の練習場を運営のほか、他事業も幅広く手掛けています。10年後の自施設の展望については、ゴルフに限らず、常に変化し、挑戦し続ける企業、また、時代や流行を意識して常に“選ばれる施設”を目指します。地域に寄り添う事業としてスポーツジムや喫茶店など、お客様にやすらぎを提供できる地域密着型事業を選んでいるのもその一環です。

練習場業界について、コロナで増えた新規ゴルファーの定着を図るのはもちろん、「生涯スポーツ」という視点から選ばれるアプローチをしていただけたらと思います。子どもたちがよく選ぶサッカーや野球には、その視点はありません。また、ゴルフは始めやすく、そこまでお金もかからないというイメージの向上は必要です。また、自施設も含め、業界全体で弾道測定器付きレンジなどを超える、今までの価値観にはない施設の充実も図っ

ていけばいいと思います。

—ガーデン藤ヶ谷ゴルフレンジの荒木さん、お願いします。

荒木氏(以下、敬称略) 千葉県の柏市で練習場をしており、1994年の創業からもうすぐ30年の節目を迎えます。うちのこだわりは、接客と常に清潔に清掃してクリーンであることです。接客については力を入れすぎて、私自身が「礼法」という接遇のマナー講師資格をとってしまいました。そんな弊社のミッションは「心地よい時間と空間を提供し、地域の人々が心も元気になってもらうことを目指す」、このようなビジョンの下に練習場を経営しています。また、施設コンセプトは「ゴルファーたちのコミュニケーションスペース」であり、この点は10年後も変わりません。

施設とは人が集まるところであり、とくに家族が集まる場所であり続けたいと思います。ジュニアと大人、シニアの3世代が集まる、地域の公園の代替施設のような場——よい気が流れる緑豊かな公園を造りたいのです。そもそも練習場とは、ゴルファーを産み育てる場所であり、ゴルファーが最初に訪れる場所です。10年後の練習場については、その2つの機能があればよいと考えています。

—名古屋ウエストゴルフクラブの伊藤さん、どうぞ。

伊藤氏(以下、敬称略) 私どもの練習場は、名古屋市を流れる庄内川の河川敷にあります、同市の真横に位置します。創業は1961(昭和36)年と、わりと古い練習場です。とくに力を入れているのが、「女性がお一人でも来場しやすい練習場」を目指すことです。また、「健康寿命に貢献する」という経営理念の下、高齢化社会では健康に人生の最後まで楽しむことが医療費な

どの問題を解消することにつながることから、幅広い世代の方が、人生を通じてゴルフを楽しんでいただける環境づくりを心がけています。

10年後についてちょっと生意気なことを申しますが、高齢化が進行する社会で弊社が果たせる役割は、年配のお客様に末永くご利用いただける、近隣の人たちの交流施設であり続けることだと思います。

業界としては、奥富さんが野球やサッカーに触れられましたが、私は子どもがプロゴルファーに憧れる環境作りが必要だと考えます。ゴルフはサッカーなどに比べ、選手とお客様との距離が遠すぎるのでないか。ここを練習場がつなぐと、面白いことが起きるのではないかでしょうか。

—桜宮ゴルフクラブの川崎さんはいかがでしょう。

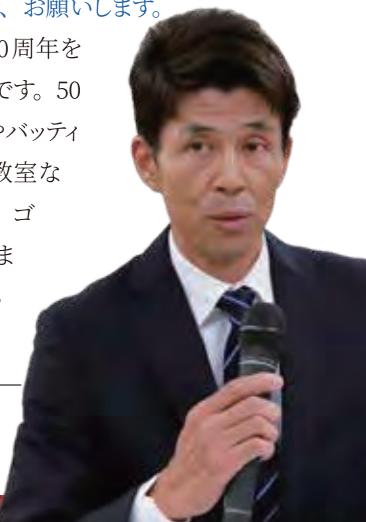
川崎氏(以下、敬称略) 大阪の京橋と桜ノ宮駅の間に練習場を運営しています。弊社は2022年11月に30周年を迎えます。皆さんの施設に比べると狭い120ヤードぐらいの施設ですが、今はコロナ禍の中、お客様が押し寄せている状況です。とくに力を入れているのは、施設をきれいにすること、女性が来場しやすい場所を目指すことです。

10年後ですが、ゴルフしかしない人はほぼいないと思っています。趣味の多様化もあり、ゴルフに使えるお金は限られる方も多いでしょう。そのため、必要以上の値上げをせずに幅広くたくさんの方に使ってもらえる施設になっている状況を目指したいと思います。そのためには、ストレス解消に来る初心者層、ゴルファーになりたい層、ガチのアスリート層の全てをサポートできるスクール体制やサービスの充実を考えていく必要があると同時に、ゴルフの「出入り口のゆるさ」の確保も大切なと思っています。

業界については、インドア・アウトドア関係なく、生活の一部の運動習慣として練習場に通える環境整備がされていてほしいと思っています。

—多田ハイグリーンゴルフの野原さん、お願いします。

野原氏(以下、敬称略) 弊社は今年創業50周年を迎えた、年間来場者約18万人の施設です。50年のうちにゴルフだけでなく、テニスやバッティングセンター、温浴施設、カルチャー教室などの複合施設へと発展しました。また、ゴルフではインショップ事業も手掛けています。規模は阪神甲子園球場3個分くらいのエリアです。



地場産業として歴史を築いてきたこともあり、企業理念として「地域で暮らす方に対する社会貢献」を掲げています。スポーツとカルチャー振興を通じて理念の実現を目指しているところです。とくに最近では、SDGsの3番「すべての人に健康と福祉を」を、1つの大きな目標として掲げ、お客様のウェルフェアを重視した「生活必需サービス」「生活の安定と生活を満たすためのサービス」を提供する場として地域に根づいていけたらと取り組み中です。

弊社の10年後についても、やはりSDGsの3番を介し、福祉という観点で顧客層を絞り込むことなく幅広く地域を囲い込んで行きたいと思っています。「健康寿命」は、年配の方だけではなく、主婦層や社会人、学生、ジュニアなどそれぞれの世代に何かしらのツックがあるはずです。それらを発見することで、まず3年後の2025年までに、来場者10%増を目指しています。

練習場業界については、個人的には、業界組織がいわゆる商工会や商工会議所的な役割になっていたいのかという思いがあります。コロナ禍中、横山会長が行政や国とやりとりされたおかげで、私たちはコロナ特需の恩恵に預かりました。また、マスメディア対応にも行政との連携を図っていく必要があるでしょう。もちろん、商工会や商工会議所は“商業”というマクロ視点で物事を進めます。一方、業界団体は練習場あるいはサービス業、娯楽業のようなよりミクロ視点を持ちます。多角経営のために業界へ新規参入するときの支援や事業継承をする際のノウハウ、融資や練習場特化型の保険、経営にまつわる税務・法務などについて、情報発信できる業界団体の姿が今後望むところです。

——リンクスラングゴルフクラブの岡野さん、どうぞ。

岡野氏(以下、敬称略) 岡山県倉敷市で練習場を経営しております。私は7年間、東京のIT企業に勤務、6年前に家業を継ぐため地元へ戻りました。ゴルフとの付き合いはそれからです。

弊社は経営理念として、「心技体喜びの提供、快適な施設・質の高い接遇、健全経営と働きやすい職場」を掲げています。弊社施設は、市内の他施設に比べ比較的打球単価を高めです。その価格にふさわしい施設であることを意識して、ボールの交換やマットの点検、ITサービスの活用などを行い、快適な施設になるよう努めています。また、労務面で従業員を守れる、働きやすい職場環境作りを意識するなど、理念の実現に向かって活動しているところです。

10年後の自施設については、地域の方に愛され続ける練習場でありたいと思っています。今は人手の問題で中止している

のですが、毎年敷地内で、いろいろな会社を巻き込んだ地域のお祭り的な体験イベントを開催していました。ついでに50球を無料で打つゴルフ体験の場を提供していました。また、夏休みには親子体験というプレスクールを行っています。このような地域住民との交流を強化していくことが、10年後の姿を創ると考えています。

業界については、練習場がゴルフ未経験者など多様な方も気軽に来場できる、より身近な存在になってほしいです。ほかのスポーツ施設に比べて入りにくい、ゴルフは始め方が分かりづらいという声をよく耳にします。そのために、あまり費用をかけずに気軽に体験していただける仕組み作りが大切ではないでしょうか。

——大野城スカイゴルフセンターの草場さん、どうぞ。

草場氏(以下、敬称略) 福岡県の大野城市はご存知ですか？福岡空港のすぐ近くで、弊社はそこで1982年から約40年間、練習場をやっています。私が実際に運営に携わらせていただいているのはこの8年間です。もともと私はPGAのティーチング・プロとして活動しており、スクールでキャリアをスタートさせました。2ヶ所目のスクールがこの施設でした。こちらでは後継者問題があり、練習場閉鎖の話が出ていましたので、相談の結果、弊社が場所を借りて運営させていただいている。実はこの練習場のほか、弊社では福岡県・佐賀県を中心にして6ヶ所のゴルフスクールやゴルフ工房を運営、最近ではゴルフ練習器具の開発も手掛けるようになりました。プロゴルファーの力を使ってゴルフ業界を盛り上げたいのです。

経営理念は「ゴルフ界に新しい風を」と、ちょっと刺激的な言葉を使っています。トーナメントプレイヤーを夢見た私が、夢破れて練習場業界に飛び込みました。だからこそ新しい視点でサービスを提供できるのではないかということ、また、九州という日本の端っこで、情報にタイムラグが生まれる場所から新しい風を追って行くことをモットーに活動していきたいという考えの現れです。

10年後の自施設については、アミューズメントパークまでは行かなくても総合的にゴルフを楽しめる、多くの人たちが集う施設になればと思います。業界としては、ゴルファー人口は減少傾向にあるのは否めません。10年後には、多様な方がゴルフをより身近に感じられるよう、業界全体で取り組む環境になるよう期待しています。

——最後に、横山会長も自己紹介をお願いします。

横山 私も2代目経営者です。金融機関に勤めた後、35歳で

東京都世田谷区の練習場に戻りました。これがちょうど2000年です。この頃はバブル崩壊後の、ピーク時から大幅に売上が減少した時でしたので、練習場と向き合った経営をしたいと考えました。そう思って立ち上げたのが自社運営によるゴルフスクール事業です。既存ゴルファーを取り込むのではなく、地域のノンゴルファーをいかにお客様とするかという視点で努めてきました。今ではご縁をいただいて、横浜市青葉台のインドア施設、川崎市の河川敷のショートコース、都心の水道橋のインドア施設でスクール事業を採り入れた運営をしています。このようなスクール運営を通じて、地域の人たちがゴルファーとなることで健康維持やゴルフライフを楽しむ場になればうれしいと考えています。また、弊社はテニス事業も長く継続しており、こちらもスクールがメインです。

——エリアや経営規模、業態の違いはある、皆様が各自の企業理念の下、新規ゴルファーの開拓を課題に取り組み、練習場が地域コミュニティの核的な場になることを目指していること、ゴルフを通じて地域の健康増進に貢献する姿勢が共通項として挙がってまいりました。また、10年後の自社施設のあり方や練習場業界のるべき姿について、前向きな像が浮かび上がってくるお話をでした。

〔 経年劣化、インフルエンサー…… 〕 今後を取り巻く不安と期待

——ここからディスカッションに移ります。まず、10年後を見据えた時に、皆さんの施設が課題とされていることや不安について、おうかがいさせてください。

奥富 10年後の不安ですか。話題にも上りましたが、ゴルフ人口の低下を止めるのは、正直できないと思うんです。でも、不安というよりは、どういう「仕掛け」をしたら、選ばれる施設であり続けられるかというところが重要と思っています。

野原 私は少し視点が違いまして、組織的な不安があります。1つは事業継承問題ですね。我々にのしかかる相続税問題やいろいろな問題をどう解消して、施設経営を継続していくかというソフト面。もう1つは施設の経年劣化というハード面です。劣化は日々進みますから、毎日ネットの修繕やボールの補修とかに気を揉んでいます。飛球距離の問題やボール倒壊への不安は拭えません。

——2つの問題は、私も含め思い当たる方が多いと思います。逆に10年後の練習場を取り巻く環境について、期待できるこ

とはありますか？

佐藤 ゴルフが認知症予防や骨粗鬆症予防によいというデータはありますし、適度なスポーツ習慣がうつ対策に役立つというデータもあるそうです。こういったエビデンスを基に、生涯スポーツとしてのゴルフ普及活動に取り組むことは、社会貢献にもつながるのではないでしょうか。

伊藤 私はコロナ禍になって初めて、ゴルファー減少に歯止めがかかったことが大きな期待の1つと感じています。また、ゴルフウェアに惹かれてゴルフを始める若者が出てきている現象にも期待を寄せています。

荒木 コロナ禍でゴルファーが増えた話ですが、その理由の徹底的な検証を誰もしていないと思います。アウトドアだけが要因ではないでしょう。私見ですが、2019年の夏から秋にかけて登場してきた女性のゴルフ・インフルエンサーたち、彼らが仕掛けをしていたことも要因の1つと考えられるのではないかと思います。こういった現象を分析、検証することで、若い層に支持された要素がわかると、この先10年間のゴルファー創造につながるのではないかでしょうか。

横山 インフルエンサーについては、ゴルフとYouTubeのような動画コンテンツとの相性のよさがあると思います。若年層については、荒木さんの視点は説得力があります。一方で我々世代になると、そういう媒体を見ていないことが多いが、ゴルフ人口は増えている。一番の「仕掛け」は、ゴルフ施設が一番感染リスクの低いスポーツ施設だったとも言えるでしょう。先ほど、伊藤さんがウェアの話をされました。これはコロナの前からファッション業界が商機のある分野としてゴルフに目をつけ、仕掛けたところがあると感じます。

——川崎さん世代は、この点をどうとらえますか？

川崎 荒木さんがおっしゃっていたようなインフルエンサーの影響はあると思います。また、会長のご指摘通り、ゴルフは定点映像が撮れますから、素人でも扱いやすいスポーツです。何よりもゴルフは“一人でできる”ということが、コロナにはマッチしたのではないかでしょうか。

また、この流れを途絶えさせないという点で個人的に期待しているのは、フィットネス業界が厚生労働省と動いたようにゴルフも国と絡むことです。フィットネスの場合、特定の条件下で医療費控除を受けられる施設があります。今後の医療費負担は莫大な額になることがわかっているので、運動習慣の1つとして練習場の利用を認めてもらう未来が10年後にできていれば、ゴルフをする必然性が増すと思うのです。ゴルフを選んで





もうういうような、個人の偶然性に頼っていても限界がある。もちろん、医学的エビデンスは求められると思いますが、こういったロビー活動は連盟に期待したいところです。

横山 今日、まさに経済産業省の新室長と、我々のようにサービス産業に分類されるスポーツ施設とスポーツ習慣による健康増進効果について話してきたんです。今年からJGAがゴルフ振興推進本部を設け、業界をまとめる方向でゴルファー創造の音頭をとるべく動き始めました。練習場としてもJGAや業界団体を相互に利用し合って流れを作ろうとしています。その次のステップで、他スポーツ団体も含め産業としてまとまり、行政に向かって社会保障費削減につながる活動としてPRしていくことになるでしょう。

SDGsを視野に入れた新コンセプトと複合施設化

—では、10年後のビジョンについて、少し踏み込んでおうかがいしたいと思います。荒木さんは3世代が集まる公園のような練習場を創るお話をされていました。これに向けた具体的な取り組みを教えてください。

荒木 今、ジュニアスクールにとても力を入れています。子どもを切り口にした3世代の顧客創造をしていく。ジュニアは何を目指すのか、その頂点が曖昧です。ただ、どの道を選ぶにしろ、その過程で必ず体を壊す子どもがいます。もしかすると大人になって壊すかもしれない。その点から、フィジカルとメンタル、そして技術という3つをきちんと提供できるジュニアスクールを作り、ゴルファー創造をしようと計画し、現在、実行段階に移っています。

—新しい方向性を持ったスクールによるゴルファー創造や佐藤さんが行う健康を視点にした普及活動による裾野拡大は、ウェルフェアにつながりますね。イベントを切り口にした、岡野さんの取り組みはいかがでしょう？

岡野 10年後という視点では、イベントよりゴルフ事業と別事業が相互で助け合えるような施設作りで顧客を増やす方向を考えています。手始めとして、1年半ほど前からフィットネスジムの24時間営業の小型店舗を練習場に併設しました。野原さんや奥富さんの方向ですね。

—総合レジャー施設という方向も1つあると。では、野原さん、奥富さん、10年後への布石という点ではいかがでしょうか。

野原 先ほどSDGsの3番の話をしましたが、弊社施設は、年

配の方だけでなく、社会人や学生、とくに近隣の方へ生活必需サービスを提供できる場でありたいと考えています。とはいえた現状では、私たちの施設は、勤務先や学校へ関与しきれません。しかし、多様なレジャーを楽しむ層である彼らの就業ライフのフォローや生活の充実に役立つ場がレジャー施設にある、ということは可能だと思います。そこで、正解かどうかはわかりませんが、施設内の岩盤浴を一時撤退して、コワーキングスペースを作りました。勉強部屋や書斎のような感じです。これは経済産業省の事業再構築補助金の申請をして採択を得て、今年の6月1日にスタートさせた新規事業です。まだ利用者は多くありませんが、今後目指す、誰もがまる1日利用したくなるレジャー施設の空間作り、その試金石ですね。

奥富 弊社のゴルフ部門では、弊社初の試みとしてインドアゴルフスクールにインショップを仕掛けていきます。すでにショップ事業を5店舗展開しており、コロナの影響もあって軌道に乗っていますが、10年後を考えると、スタッフ教育が大きな課題であると考えています。現在でも弊社事業では500名ほどのスタッフに携わっていただいているが、例えばゴルフショップ部門なら、販売は社員が中心です。今後、ゴルフ人口に限らず、人口そのものが減少するわけですから、社員だけに頼る販売体制では事業継続が困難になっていくのが見えています。そのため、社員とアルバイトの隔たりをなくす職場環境の向上と従業員研修を両輪で進めて行く必要性を感じています。

【 すれ違うプロと練習場のニーズ？ ミスマッチをいかに埋めるか 】

—事業を通じたSDGsにつながる、具体的なお話を出てきましたとあります。また、奥富さんから労働環境のお話もありました。従業員の雇用状況、働く職場の状況に関して、ほかの皆さんにもうかがいたいと思います。

荒木 4~5年前から人手不足は予想されていましたので、従業員自体は多めに確保していました。そのうえで自分も資格を取得し、接遇について指導をしてきましたので、一般スタッフは問題ありません。しかし、質の高いインストラクター不足には悩まされています。ゴルフが上手い素人を手間暇かけて自分のところで育て上げるしかないのか、と感じているところです。

川崎 弊社も人材については課題のみ、という感じです。現在7名の社員がおり、ほとんどが40、50代です。弊社の規模感からはこれ以上増やせません。でも、あと10~15年でその世代がガッと抜ける時期がきます。どのタイミングで新しい社員を雇用するのか、ベテランの技術やノウハウをどう継承していくのか、というところではすごく悩んでいます。解決策が全く見えず、ただただみなさんに教えてほしいところです。

草場 私自身がティーチングプロでもあり、連盟やオーナーさんからプロゴルファー派遣や教育のご要望を受ける話が多くあり

ます。逆にプロゴルファーから話を聞くと、彼らの実情は生活に困っている人がすごく多いということなんですね。要はものすごいミスマッチが起きている。実際、個人事業主として活動したいプロにとって、社員になるところに1つの壁があります。そこで、少々おこがましいのですが、サービス業として、きちんとお客様にレッスンを提供できるプロゴルファー教育を行い、その後派遣や質の高いレッスンプロを輩出する組織を弊社が率先してつくる準備を始めました。どうなるかはわかりませんけれど、やるだけやってみようと思っているところです。

—ほかの皆さんも共通の悩みを抱えていらっしゃると思います。プロゴルファーとしての視点で、働きやすい環境についてご意見をいただけませんか？

佐藤 弊社の練習場は、プロの方に活用していただきたいとオープンにしています。ですが、私がインストラクターでもあるため、ほかの有資格者が遠慮されているようです。ただ、お客様にとって資格は安心感につながるので、うちの練習場を使ってもらえることはお互いにWin-winになるのですが……。

奥富 私は以前、PGAのプロとしてゴルフをしていましたが、難しいですね。弊社にはティーチング・プロが契約を含め15名ほどいます。基本的にはショップでの販売を中心に社員としての業務をしていただき、そのプラスアルファでスクールのティーチングを担当していただいているんです。もちろん、スクールには非常に力を入れていますし、ありがたいことに会員数も大変多いです。それでも、プロのメイン業務はあくまでも社員としての仕事です。そういう意味では、個人事業主としてレッスンをしたい方には、あまりよい環境とは映らないかもしれません。

—草場さんの活動に期待を寄せるとともに、練習場とプロとの間で対話が必要なのかもしれませんね。

【 10年後に向けて、練習場連盟に期待する役割と準備 】

—最後に、長期的に練習場を運営するため、皆さんが練習場連盟に求める役割について、ご意見をお願いします。

奥富 先ほどの雇用の話つながりですが、望まれるティーチング・プロを目指すなら、技術以外の学びが必要です。その点で連盟の研修生制度を上手に活用することをすすめたい。競技面だけでなく、経営や接遇などをカバーする多様な講座を受講できます。また、技術を磨くという点では、格安でラウンドできる特典は非常にありがたく、これはほかの会員も同意するところです。連盟は、制度の特典をきちんと伝えて、質の高いインストラクターを産む土台になってほしいと思います。

荒木 さっき野原さんが、商工会や商工会議所的な業界団体のことをおっしゃっていたじゃないですか。これ、すごくいいなと思って聞いていました。加盟する人たちのメリットになる何かを提供するのは、非常に重要です。川崎さんがおっしゃったロ

ビングもそうですし、以前から挙がっている共同購入クレジットカードの問題も進めていただきたい。また、練習場業界でも利用できる助成金や補助金情報も事例を基に、このようなことをすると使えるといった情報の共有をしていただきたいと思います。本当に商工会や商工会議所がやっているようなことを連盟がやれるのなら、私も役員でがんばろうかなって思うんです。

野原 弊社では8分野のサービスをしているわけですが、スポーツ関係でゴルフ練習場連盟ほど機能している組織はないんですよ。テニス協会やフィットネス協会も、結局メーカーさんが多くて、情報交換などはありません。施設を運営する中で、連盟の存在は魅力だと思います。

連盟を10年後、20年後に膨らませるには、情報連携のためのITインフラの整備が必要だと思います。いわゆるグループウェアのようなインフラをある程度整えることで、荒木さんがおっしゃったような事務局からの発信と会員間での情報共有が可能になる。それによって、我々の交流ももっと進むでしょうし、そこからマッチングが生まれたり、連盟に入ろうかという動機付けにもなるのではないかと考えます。

—貴重なご意見ありがとうございました。最後に、会長からのごあいさつで本日は閉めさせていただきます。

横山 多様なお話をありがとうございました。これから10年後のゴルフ練習場業界をより良くしていこうとする方向が、課題も含めて見て来たのではないでしょうか。また、皆さんが施設を運営されるうえで、地域の健康と福祉、住みやすいまちづくりというSDGsとそれを実現するための持続可能な練習場のあり方をつなげて考えていることが、よく伝わってきました。皆さんには同じ意識を持って経営に当たられています。いかにやりきるかが重要ですし、山積する課題を解決するためにも交流や情報交換がますます重要になってくると思います。そのために連盟も動いています。ぜひ、皆さんも業界全体への目配りを忘れず、一緒に盛り上げていただけるようお願いします。

—本日は本当にありがとうございました。

[座談会DATA]

場所：東京都新宿区
開催日：2022年7月29日(金)
開催時間：14:00～16:30

司会：JGRA広報委員長／板垣氏
進行：JGRA事務局／山崎氏





ゴルフレンジプロデューサー 資格&認定講座

JGRAでは、2021年10月より練習場スタッフの総合的な育成を目的に新たな認定資格講座を開始。今回は、講座づくりにご協力くださった講師、1期生となった受講者の声をお届けします。

■講師-file.1

科目2-1 ゴルフ練習場の施設・安全管理



③ゴルフボールの配給構造と点検方法 <担当>

株式会社 トーホー

取締役 花村 康太さん

施設機械関連の事故防止やトラブル回避に役立ててほしい

今回、講師を引き受けくださった経緯を教えてください。

花村さん (以下、敬称略) お話をいただきたいとき、荷が重くてお断りしました。ですが、何度か関係者と話すうちに、練習場用の機械メーカーとして、多様な機械の操作ミスやメンテナンス不良などによる事故事例を体験してきたことが、今後の事故防止に役立つことに気づき、引き受けました。

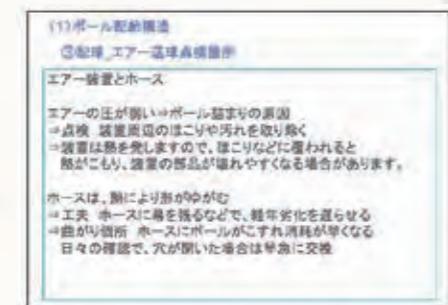
受講者に一番伝えたかった事も、事故を予防するための知識でしたか?

花村 そうですね。弊社のように機械製造の立場からすると、使用いただく際の事故は一番怖いです。練習場で使う機械は、モーターやチェーンなど駆動系が組み込まれており、一つ間違えると体の一部を失くすような大惨事を引き起します。ですから、超入門編ではありますが、「何が原因で事故が起きるのか」、機械操作やメンテナンス時に「やってはいけないことは何か」ということを中心に伝える構成にしました。

講座制作のうえで、工夫された点は?

花村 受講対象は、日頃練習場の機械をさわっていない方も含むと聞いていました。そのため、そういった方にも伝わるように心がけました。まず、台本づくりが大変で、準備していただいた雛形に使われている用語を、まず我々の業界用語に直し、そこから誰にでもわかる言葉に修正していくという作業が必要でした。また、機械についての説明は、言葉を尽くしても伝わりません。

そのため、実物を画面に写しながら、「ここにゴミが詰まりやすい」とか「トラブルが起きやすいのはここ」のような解説を加えるようにしました。



ものづくり業界の用語はできるだけ使わないように配慮された講座(講座動画より)

今回の講座は、機械メーカーとしても練習場スタッフに必要だと思われますか?

花村 ありがとうございます。世代交代の波が押し寄せている現在、練習場でも何十年も裏方を担ってきたベテランの施設管理スタッフの不在が目立ちます。フロントスタッフが機械チェックをするケースもあれば、大手企業系の施設では、初めて練習場に関わる人が機械担当になることもあります。機械について「わからないことがわからない」とスタッフが増えている。だからこそこのような講座を通して、現場スタッフに機械廻りの初步的知識を身につけていただくことは、安全管理や事故防止の観点からも非常に大切なことです。

講座制作に参加されて、お気づきになったことはありますか?

花村 施設管理・安全管理の科目では、まずは総合的な「練習場における危険予知」講座の必要性を感じます。それから各論に落としていくと、実際に即した対策を講じられるのではないかと思うのです。



わかりやすく伝えるため、実際の機械を見せながらの解説も採用(講座動画より)

会社DATA
株式会社トーホー
【会社概要】
設立/1985年 資本金/1000万円
事業内容/ワインチなどゴルフ練習場関連の機械設計・製造・販売・設営、クラブハウスの内装、マンション内装など
本社所在地/静岡県田方郡函南町平井263-1
☎ 055-979-4141(平日8:00~17:00)
HP <https://www.th-toho.co.jp>

.....Message
弊社は機械の企画・製造から自社生産しています。最も重視するのは、日々のメンテナンスは練習場のスタッフができる、高品質でシンプルなマシンの開発です。



JGRAゴルフレンジプロデューサーとは?

お客様により楽しく・安全安心な練習環境を提供しつつ、自ら働く環境の向上をリードする存在となる、プロフェッショナルな練習場スタッフのことです。ゴルフレンジプロデューサーには、ゴルフというスポーツへの理解はもちろん、練習場の基本的な役割やビジネスモデル、ゴルフ市場などの社会的・経済的側面、さらには施設とその安全管理などについて基本的かつ実践的な知識が求められます。

■受講者-file.1

第1期 認定 ゴルフレンジプロデューサー



PGMゴルファカデミー銀座

支配人・インストラクター 佐々木 悅生さん

【受講者プロフィール】
■資格/PGM認定インストラクター
■指導歴/10年以上。現在、年間で約1000名を指導
■得意なクラブ/9番アイアン
■趣味/ロードバイク、スイミング、ランニング、トライアスロン
■レッスンの信条/初めてゴルフをする方が5分でクラブがボールに当たられる、楽しいレッスンを心がけています。ゴルフは生涯スポーツ。スイング理論だけではなく、フィジカル面も考え楽しくゴルフが続けられるティーチングが信条です。

●お問い合わせ・ご予約は↓
HP <https://www.pacificgolf.co.jp/indoor/>
✉ esasaki@pacificgolf.co.jp
📞 03-3544-4555

す。今後、インドアは増える傾向もありますから、コンテンツにインドアの視点があれば、さらに広範な練習場で役立つ内容になるのではないかと思いました。

講座はオンライン配信でしたが、受講場所と接続環境などを教えてください。

佐々木 業務の一環として受講しましたので、勤務先です。受講はPCで、接続はWifiと有線を併用。Wifiでも問題なく視聴できるサイズですが、万一に備えました。

受講完了までの期間は?

佐々木 1日2章程度を視聴して、約1ヶ月で完了。とくに施設の安全管理など知識不足のパートは、リピートして学びました。最後に試験がありますからね(笑)。

今回得た知識などは、今後、どのように活かされますか?

佐々木 まず、社内で共有していきます。また、ほかのスタッフにも受講してもらうことを検討中です。とくに、若手の社員研修にもぴったりの内容だと考えています。

[第3期] ゴルフレンジプロデューサー資格認定講座 受講生募集!

おかげさまで第2期講座も好評のうちに終了しました。
次回の募集は、22年10月からを予定しております。
詳細は、JGRA公式サイト特設ページでチェック!

<https://www.jgra.or.jp/grp>



「お客様のため」は誰のため?

2020年以来のコロナ禍で、追い風が吹いた練習場業界。

お客様の急増対応や感染対策に追われた施設も多かつたことでしょう。

その中で受賞した練習場に共通して見られた姿勢は、

「お客様のメリット」から発想を広げたサービスや施設管理への取り組みでした。



井高野ゴルフセンター（大阪府）

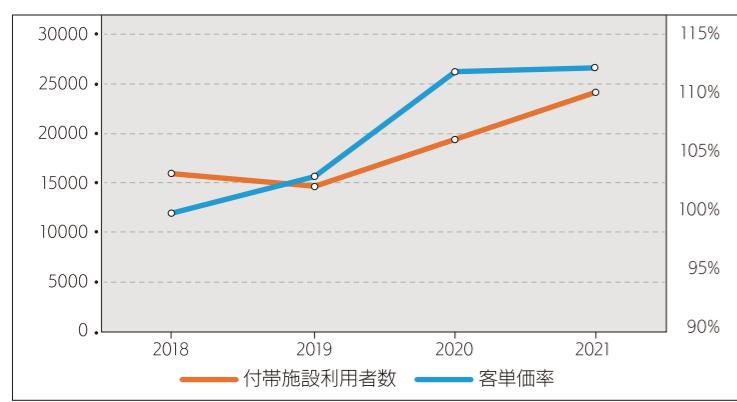
打席+付帯施設利用の 「セット販売」で客単価をアップ

お客様のメリットも考えて
Win-winのサービス提供

2021年の経営部門・最優秀賞を受賞したのは大阪市の老舗練習場、井高野ゴルフセンターである。同社施設管理部の松本大輝さんに、今回受賞した商品が生まれた背景やお客様からの反応などについて、お話をうかがった。

「弊社にはいろいろな種類の付帯施設がありますが、個別に利用されることがほとんどです。中でも、打席練習場とショートゲーム練習場は、その代表例でした。そこで、お客様が1ヶ所での練習にとどまらない選択肢を持つことができ、さらにお得な

■セット販売導入後の利用者数・客単価の推移



2019年10月よりセット販売開始。商品導入から1~2年が経過した2020年と2021年は、付帯施設の利用者数に比例して客単価も増加

料金で利用できるよう、2施設を組み合わせて商品にしました」と松本さん。

セット販売導入当時、ショートゲーム練習場の利用料は、時間無制限で1000円だったそうだ。そこでショートゲーム練習場の利用と打席練習場の練習球を平日なら130球、土日曜・祝日は110球を組み合わせ、2200円のお得なセット企画を始めたとい

う。例えば通常営業時間のボール単価は、平日14.4円×130球の1872円、土日曜・祝日は15.5円×110球の1705円となる。同じ球数で2つの施設を利用しようとすると、平日で2872円、土日曜・祝日は2705円かかる。

商品導入以降、セット販売のリピーターが増え、2施設の利用率も上がっているそ



うだ。



セット販売の対象にしたショートゲーム練習場よりバンカー（上）、芝から打てるアプローチ練習場（下）。前者はスコアメイクに大切なバンカー、アプローチ、パッティングの練習ができる



J G R A の 「 表 彰 制 度 」 と は ?

ゴルフ練習場運営の活性化、**スタッフの働く意欲の向上支援**を目的に設定された制度です。

練習場業界に携わる人たちが、日常業務の中で発見した「アイデア」、創出した「発想」や「工夫」を広く公募し、その中から優秀者（優秀施設）を選出、表彰を行っています。

募集するのは、経営部門（節税・新企画・公共機関との連携など）／サービス部門（お客様への独自サービスなど）／維持管理部門（施設装置・機械の改良、改造、使用の工夫など）の3部門です。

構成・取材・文=atopicsite 染谷ヒロコ デザイン=オフィス・サカイ

をお客様へ伝えるよう努めました」。

もともと天然芝の質のよさやその管理状態に定評のある練習場である。そのうえ、お客様が不快感を感じずに練習できる環境を提供するため、手間を惜しまず、商品の提供曜日や料金、施設利用の制限時間などの見直しや広報を継続する。このような誠実な姿勢がお客様にも伝わり、新商品の定着にもひと役買っているようだ。

お得なセット

平日
ショートゲーム練習場 + アプローチ場 ¥2,200 (税込)

土日祝
ショートゲーム練習場 + アプローチ場 ¥2,200 (税込)

フロントにて販売中★ 営業時間 平日 9:00~21:30 土日祝 7:00~21:30

商品販売開始当時の手作りポップ(2019年)。フロントや打席、ショートコース練習場の掲示板や壁面に貼付

現在の資源を見直す

松本さんによると、このセット販売は、「今ある施設、資源を組み合わせることで、お客様にメリットをもたらし、我々運営サイドもメリットを享受するにはどうするか」という課題を解決するために、着想して実現させたものだったそうだ。

ショートゲーム練習場と天然芝のアプローチ練習場は、以前からお客様にも好評だったという。そのため、打席練習場とのセット販売は、客単価のアップにつながったのである。

「セット販売は、それぞれの場所での練習の良さを知っていただけの、お客様にとつてのメリットもありました。これがリピーターの増加にもつながったのです」と松本さんは話す。

実は同練習場は、バッティングセンター やフィットネスジムなどゴルフ以外の付帯施設も併設する。松本さんは、「練習場がセット販売を考える場合、その立地や付帯施設、顧客特性によって、組み合わせはいろいろあると思います」ともつけ加えた。

重要なのは広報戦略。 サービスの利用者を増やせ！

せっかくよい商品やサービスを提供しても、使われなければ意味がない。井高野ゴルフセンターでは、新商品の広報にどのような手段を用いたのだろうか。

「SNSにリンクを貼る、クーポンを配布する、割引券付きのDM郵送など、とても地道な方法を取りました」と松本さんは言う。

また、広報物にあまり目を通さないお客様にも商品を知ってもらおうと、クラブハウスや打席フロア、2施設の入口にポスター(POP)を貼ったそうだ。「お客様の目につくところに貼っておくと、お客様から『セット販売って何?』と尋ねられます。このPOPは利用促進に効果的だったと思います」。

地道な広報でじわじわと利用者が伸び始めた2020年の春からコロナ禍となり、練習場の利用者が急増した。「とくに2021年5月から、ショートゲーム練習場が混雑するようになりました。そのため、週末や祝日は商品販売を中止したり、仕様を見直したり、試行錯誤しながら現在のかたちに落ち着いた状態です。変更のたびに、その内容

■井高野ゴルフセンター

【基本DATA】

大阪府大阪市東淀川区井高野4丁目7-85

TEL 06-6340-3122

営業時間 4:00~23:30 (ボール貸出機は22:45停止)

休日 元旦

ボール代：現金／30球500円～

ICカード／1球8.2円～15.5円

入場料・打席利用料：無料

貸しクラブ：バター無料、他1本1300円～

(使用料300円、保証金1000円)

HP http://itakano-golf.com/

【施設DATA】

●打席数：150打席

(全打席計測機器設置。111打席には

トップトレーサー・レンジ導入) ※全打席禁煙。喫煙所あり

●フェアウェイ：250ヤード、ツーピースボール使用

●芝生アプローチ場、ショートゲーム

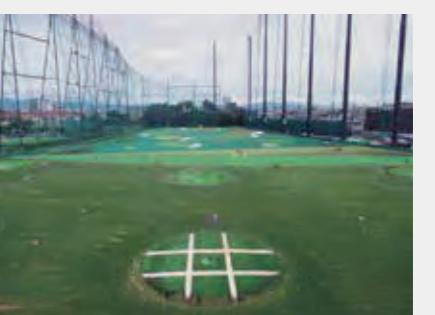
練習場 (アプローチ・バンカー・ベントグリーン)

[付帯施設]

ゴルフショップ、整体院、フィットネスジム、

フットサル場、バッティングセンター、

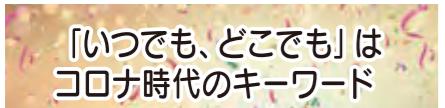
レストラン、ゴルフ工房





ゴルフガーデンナイスイン(秋田)

“ゴルフで社会貢献”が満足度の鍵! チャリティオンラインレッスン



「チャリティオンラインレッスン」で、2年連続の受賞となったのは、秋田県のナイスインである。同施設の経営者兼インストラクターである佐藤裕樹さんがオンラインレッスンを始めたのは、多業界で配信サービスが急増したコロナ禍中だ。

「コロナ禍の追い風の中、この時代のレッスンの選択肢として、またメンバー特典として、オンラインレッスンの導入を考えていました」と佐藤さん。たまたまお客様の転勤が導入のきっかけになったと話す。「転勤後も対面レッスンで上げたレベルをキープしたい、というご相談を受けまして。オンラインなら、お客様の都合のよい場所・時間でレッスンを受けることができます」。佐藤さんは2021年の冬にオンラインレッスンの準備を始め、翌年1月からサービスを



開始した。

レッスンはメンバーのみを対象にした1回コースと月額制8回コースの2種類を、LINEアプリを用いて提供する。まず、生徒さんがスマートフォンで撮影した動画をLINEで送付。それに対して佐藤さんがコメントなどを付けて返信する方式だ。

対面レッスンとの最も大きな違いは「生徒さんの表情が見えないこと」だと佐藤さんは言う。「わかりやすく伝えるための言葉選びと文章がキモですね。言葉で伝えにくい場合は、私の動画を撮影し、そこにポイントやアドバイスコメントを付けて送ります。人によってコミュニケーションの仕方を変える、そんな工夫も必要です」。

「チャリティ」で差別化を

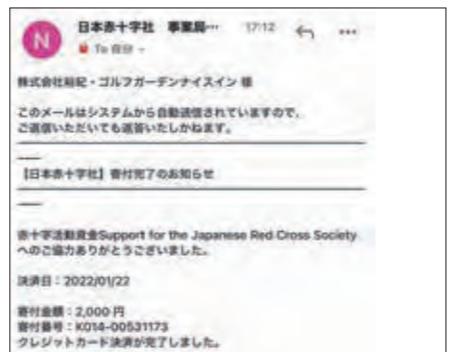
佐藤さんは、オンラインレッスンを「チャリティ」とした理由について、次のように話す。「数あるオンラインレッスンの中で、いかに差別化をするかは重要です。そこで、所属するライオンズクラブの活動からひらめいたのが“チャリティ”でした。企画を始めた時、

画像を加工してコメントを付けるにも、無料のツールを利用。佐藤さんのおすすめは「KiZuKi」というゴルフスイングのチェックアプリだ。直感的で使いやすいそ

調べた範囲ではオンラインのチャリティレッスンは皆無でした。

寄付先は、知名度の高い日本赤十字社を選んだ。レッスンに申し込むと、その料金から10%が同協会に寄付され、寄付証明がメールで送付されてくるそうだ。「好きなことを通じて社会貢献ができる。これは会員様からも好評で、わざわざこのレッスンに申し込む方もいらっしゃいます」。

佐藤さんは最後に、「このチャリティ・レッスン事業は、私たちインストラクターも幸せな気持ちになります。個人でレッスンをされているティーチングプロの方には、ぜひ、ゴルフで社会貢献ができるチャリティにトライしていただきたい。この動きが広がることで、ゴルフインストラクターの社会的地位が向上するのではないか」と語った。



日本赤十字協会から送付される寄付証明のメール。佐藤さんがお客様宛てに転送するそ

■ゴルフガーデンナイスイン

[基本DATA]

秋田県由利本荘市浜三川字西大台101-34

TEL 0184-24-3339

■3月~11月 日の出~21:00(~9:00はセルフ営業)
12月~2月 日の出~18:30

※月曜は10:00~

年末年始

ボール代:現金/50球400円、

プリペイドカード/70球500円

貸しクラブ:無料

[HP] <http://golfgarden-nicein.com>

[施設DATA]

●打席数:20打席

●フェアウェイ:240ヤード

●アプローチ練習場、バンカー練習場

[レッスン]

1回30分のワンポイントレッスン、チケット制レッスン(一般・大学生・ジュニア)、ゴルフコースでのラウンド・レッスンなど

[付帯施設]

ゴルフショップ、工房

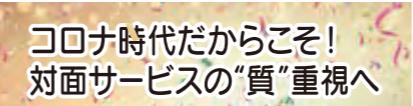


右は同練習場の名物店長、ニヤン吉。ゴルフの敷居を下げるべく、毎日お客様を出迎える



桜宮ゴルフクラブ(大阪府)

手渡し「ニュースレター」で お客様をガッチリつかむ



桜宮ゴルフクラブでは、毎月、スタッフによる手作りニュースレターをお客様に配布している。そこに掲載されているのは、各種イベントからお得なキャンペーンやクーポンなど、お客様にうれしいコンテンツがてんこ盛りだ。この広報紙が優秀賞を受賞した。

広報紙の企画から制作まで担当するのは、フロントを守る田中綾香さんだ。「私は2代目担当です。もともとこのニュースレターは、施設内にあったゴルフアパレルショップに、お客様を誘導するためのツールとして始めたと聞いています」。2019年に発行をスタートし、現在では、練習場で実施するあらゆるキャンペーンやイベント



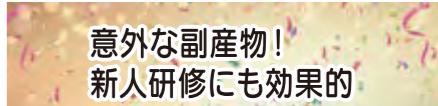
左は2019年の創刊号、右は2022年8月号。紙面には、料金の割引クーポンや試打会などのイベント情報まで詰め込まれている



を紹介し、読み物コンテンツまである充実したラインナップとなっている。

このようなレターを定期的に作って配布する練習場はほかにもあるかもしれない。ただ、同練習場のニュースレターが注目されたのは、その配布方法にある。

「創刊時から、フロントで必ず“手渡し”しています」。このスタイルはコロナ禍中でも変えなかった。「練習場は、さまざまなシーンで無人化され、挙げ句、完全に無人化された練習場も登場するほど、人とのつながりが希薄化する方向にあります。でも、練習場は人が集う場です。だからこそ、弊社ではお客様と対面でコミュニケーションすることを重視しているのです」と田中さん。配布の際は「必ずお客様にとってお得な情報を一言添えて、読んでもらえるよう努めています。毎月の発行を楽しみしてください」と続ける。



意外な副産物! 新人研修にも効果的

桜宮ゴルフクラブでは、ニュースレターはお客様と最初に顔を合わせるフロントで手渡しする。「このニュースレターは、お客様とのコミュニケーションのきっかけにできる優秀なツールだと気づきました。そこで、この手渡しを新人教育の一環としても活用しています」と田中さんは話す。

手渡しの目的は、お客様にとってお得な情報が掲載されていることをきちんと伝え、企画の利用促進すること。「どのように声がけすると紙面を読んでもらえるのか、自分で考えてお客様に言葉をかける練習です。多様なお客様がいらっしゃいますから、声のかけ方や言葉は、お一人お一人をしっかり観察していないと決められません。小さなことですが、サービスの基本も学べます」

同練習場では「練習場はサービス業である」という経営方針を、スタッフが共有していることがよくわかる。だからこそ、このような発想が生まれるのだろう。



お客様の興味がどこにあるかを考え、コンテンツを紹介しながら手渡す

■桜宮ゴルフクラブ

[基本DATA]

大阪府大阪市都島区中野町2-3-23

TEL 06-6882-3553

■8:00~22:30(土日祝/7:00~)※年末年始は変更あり
年末年始

打席料:440円

ボール代:1球あたり一般/12円10銭~、

レディース割引/9円90銭~、60歳以上/8円80銭~

打席時間貸し/平日90分2310円、土日祝/60分2310円

※ポイントカードによる割引あり

レンタル料金:クラブ1本330円、靴1足330、

ロッカー1日330(ほか長期契約料金あり)

[HP] <https://sakuronomiyagc.co.jp>

[施設DATA]

●打席数:93打席 ※分煙

●フェアウェイ:120ヤード

●バターグリーン、貸切バンカー(個室)、レックチェック(1時間500円)

[レッスン]

小学生・大人対象のスクールレッスンあり。

ほかにスクール会員以外対象の

ブチスクール(1回80分5500円)、

ワンポイントレッスン(20分2000円)など

[付帯施設]

スクール専用打席(3F)、トレーニングジム





菊水ゴルフクラブ(兵庫県)

手集球が困難なレイアウトでも 「魔法の手」で効率アップ!

10年以上マイナーチェンジを 重ねたオリジナル集球トンボ

維持管理部門の優秀賞を受賞したのは、兵庫県でも三宮へのアクセスがよい、菊水ゴルフクラブの「自作トンボ」である。

「弊社練習場のフェアウェイは、打ち下ろし型のレイアウトで、集球の機械化が不可能なのです。しかし、練習場オープン前のわずかな時間で全ての球を拾い、クリーンなフェアウェイにしなければなりません。そのため、農具やグラウンドを均すためのトンボ、松葉ぼうきなど、いろいろな道具を試しました。そして行き着いたのが、現在の自作トンボなのです」。こう話すのは同施設で維持管理を担当する平見さん。

2021年度の表彰制度に初応募したが、自作トンボを開発し始めたのは10年も前だという。

「当時、パートの女性スタッフ中心に集球作業をしてもらっていました。市販のトンボを使ってもらおうとしたのですが、女性には重すぎたのです。そこでトンボの軽量化に手を付けたのが、自作トンボ開発の発端でした。最初は軽い塩ビ管を曲げて作ってみたんです」。以来、素材だけでなく耐久性にも工夫を重ね、現在は男性スタッフが中心に使えるトンボとなっている。



自社開発の集球専用トンボ、最新版。男性が使うことを考え、初期型より重量はあるが一気に多くの球を集められるよう幅広なのがポイント



朝イチで並ぶお客様の 満足度もアップさせる

平見さんは「朝イチから並んでくださるお客様は、ボールが散らばっていない、まつさらなフェアウェイに向かって打つのを楽し

みにしていらっしゃると思うんです。そういう方々に気持ちよくプレーしていただきたいので、短い時間にいかに効率よく集球するかということは重要です。加えて、オープンまでに芝のメンテも欠かせません。営業前の施設管理業務は、戦場のようですよ」と続ける。

現在は、毎朝男性スタッフ6人で集球と芝のケアを担当している。広大な敷地の準備は1時間程度で終了させているそうだ。「弊社と同様の悩みをお持ちの練習場はあると思います。ぜひ、お役に立てたらいいなとも思い、今回、表彰制度に応募してみました」と話してくれた。



菊水ゴルフクラブ

【基本DATA】
兵庫県神戸市兵庫区鳥原町ヌク谷1番地
☎ 078-511-3476
■ 8:00～23:00(土日祝/7:00～)
※年末年始は変更あり
団体休業 ※メンテナンスのため臨時休業あり
打席料:440円
ボール代:ビジター1球/13円～
上限200球/90分1840円～
無料レンタル:クラブ(3本まで)、シューズ
[HP] <https://kikusui-golf.com>

施設DATA

- 打席数:140打席 ※分煙
- フェアウェイ:250ヤード
- 天然芝アプローチ練習場、天然芝パター・バンカー練習場、ピッチ&パットゴルフ、レッカチェックゴルフ、飛ばしヤード、室内パター練習場
- [レッスン]
ブリヂストンゴルフアカデミーによる会員制スクールあり
(打席レッスン、ラウンドレッスンなど)
- お試しレッスンあり ※JGRAジュニア育成協力練習場



2021年JGRA表彰制度

エントリー案件

惜しくも受賞を逃したものの驚きのアイデアが集合!
エントリーしてくださった練習場の知恵と工夫をシェアします。
詳しくは各練習場に、ぜひお問い合わせを。

A サービス部門

菊水ゴルフクラブ(兵庫県)

ご同伴者“暖か”サービス

“夫婦やご家族連れてご来場くださったお客様へ、プランケットの無料貸し出しサービスを実施。同伴者が打席で気持ちよく見学できるよう配慮した。”



[練習場DATA] 本誌p.20参照

B サービス部門

井高野ゴルフセンター(大阪府)

打席通路に自動温水洗面台を設置

“非接触感染症対策の一つ。お客様がセルフサービスのおしごりを温水洗面台を設置。いつでも手洗いができることで、お客様が安心して施設利用できる環境を提供している。また、おしごりの年間経費約175万円を削減。”



[練習場DATA] 本誌p.17参照

C サービス部門

エブナゴルフセンター(兵庫県)

真夏のレインボーで来場促進

“来場回数が減る真夏に毎年開催する、1週間限定の来客促進イベント。日替わりのラッキーカラーを設定し、該当色のウェアで来場されたお客様に練習球30球を贈呈する。また、ゴルフ場とのコラボによる参加費500円の「コイン杯」を実施。賞品は全て練習コイン、ラッキーカラー着用の方にはコイン1枚をプレゼントする。”

[練習場DATA] 兵庫県姫路市豊富町豊富1452 ☎ 079-264-1111
[HP] <https://ebuna-golf.jp>

D 維持管理部門

菊水ゴルフクラブ(兵庫県)

ボールかごの耐久性アップと消音対策

“ベンダーによるボール貸し出し時に発生する大きな跳ね音、ボールかごの底中央部に集中する損傷についての消音・防護対策。かご底中央部に厚さ6ミリ程度のゴムシートを結束バンドで止めるだけ。効果は抜群だが、作業は非常に簡単である。”



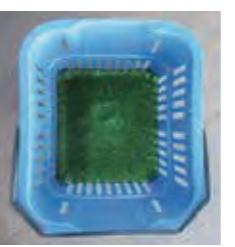
[練習場DATA] 本誌p.20参照

E 維持管理部門

井高野ゴルフセンター(大阪府)

ボールかごの改良

“ボール貸し出し時に発生する音、かごの底面破損についての改良策。人工芝をカゴ底面に収まるようカットし、貼付。人工芝を貼ることで、吸音性・耐久性を向上させることができ、多数のお客様からも「静かになった」「カゴの見栄えがよくなった」と好評価を得ている。”



[練習場DATA] 本誌p.17参照

「表彰制度にエントリーを!
あなたの施設の自慢のアイデアや小さな工夫を
ぜひ、全国の練習場スタッフと共有しましょう!!」



JGRA 各ブロック <活動報告>

2022年度

研修会実績表

・北海道ブロック・東北ブロック・関東ブロック
・中部ブロック・中四国ブロック・九州ブロック



— 定期的なハイレベルな戦いと交流の場でステップアップを! —

各ブロックでは練習場で働く研修生のゴルフ技術と質を向上するため、研修会を定期開催しています。プロとして身につけたい最新の指導法やルール、業界知識を学ぶことができます。また、セミナー活動によるプロフェッショナル人材育成なども開催を予定しています。

開催日	2022年5月31日(火)	2022年6月28日(火)
北海道ブロック 実研 績修 表会	真駒内カントリークラブ	真駒内カントリークラブ
	富島 漢夫 80	川村 宏治 78
	多田 真美子 81	多田 真美子 79
	瀧野 俊樹 82	佐々木 伸 81
	——	——
	——	——
	——	——

2022年度1月・2月・3月・4月は、未開催のため研修会開催情報はありません。

開催日	2022年4月21日(木)	2022年5月19日(木)	2022年6月16日(木)
東北ブロック 実研 績修 表会	仙台空港カントリークラブ	表蔵王国際ゴルフクラブ	杜の公園ゴルフクラブ
	伊藤 慶隆 73	山本 猛 76	志鎌 圭介 73
	大山カリーナ(女子) 78	志鎌 圭介 78	鈴木 智 75
	鈴木 智 79	大山カリーナ(女子) 79	大山カリーナ(女子) 75
	進藤 正義 79	伊藤 慶隆 79	白鳥 茂 79
	白鳥 茂 82	及川 淳 82	鈴木 智 79
	——	大和 静佳(女子) 79	大和 静佳(女子) 79

2022年度1月・2月・3月は、未開催のため研修会開催情報はありません。

開催日	2022年4月14日(木)	2022年4月15日(金)	2022年7月28日(木)	2022年7月29日(金)
中四国ブロック 実研 績修 表会	フォレストヒルズ G&R	フォレストヒルズ G&R	フォレストヒルズ G&R	フォレストヒルズ G&R
	文山 宏一 71	入江 広志 74	迫田 修 76	村上 裕章 74
	迫田 修 72	文山 宏一 75	村上 裕章 76	山中 一彦 75
	伊良部 裕馬 73	落合 凌 75	大山 宏一 78	稻田 達二 76
	久保田 光治 74	稻田 達二 75	谷 直樹 79	文山 宏一 77
	村上 博亮 74	伊良部 裕馬 76	足森 信介 79	大山 宏一 78
	——	——	山中 一彦 79	足森 健作 78

2022年度1月・2月・3月は、未開催のため研修会開催情報はありません。



開催日	2022年1月31日(月)	2022年2月15日(火)	2022年3月7日(月)	2022年4月14日(木)	2022年5月24日(火)	2022年6月21日(火)
関東ブロック (競 技 会 実 績 表 A)	コース	WEB「講習会」	WEB「講習会」	日高カントリークラブ	芳賀カントリークラブ	勝浦ゴルフクラブ 「東急リゾート杯」
	スコア順位	第1回 KGRA プロフェッショナル学科講習会	第2回 KGRA プロフェッショナル学科講習会	勝俣 陵 69	加藤 雅昭 66	平山 熱 70
	スコア順位	——	——	加治屋 舜介 72	照沼 恭平 70	櫻井 将大 70
	スコア順位	——	——	佐藤 宗太 72	櫻井 将大 70	加治屋 龍之介 70
	スコア順位	——	——	永井 哲平 73	樺本 剛平 70	安藤 稜平 69
	スコア順位	——	——	櫻井 将大 73	金田 直之 70	岡地 直紀 70
	スコア順位	——	——	——	加治屋 舜介 71	岡地 直紀 70

2022年度1月・2月は、未開催のため研修会開催情報はありません。

開催日	2022年3月4日(金)	2022年4月1日(金)	2022年5月13日(金)	2022年6月3日(金)
関西ブロック 実研 績修 表会	コース	サンロイヤルゴルフクラブ	小野グランドカントリークラブ	有馬ロイヤルゴルフクラブ
	スコア順位	河 尊永 69	金川 伍 73	河 尊永 70
	スコア順位	清野 一也 71	河 尊永 74	原田 陽平 72
	スコア順位	前田衣里奈 73	柿木 淳平 75	山本 将之 73
	スコア順位	熊田 浩樹 73	森川 拓哉 76	山田 真也 73
	スコア順位	庄司 祐貴 73	小浜 亮二 76	熊田 浩樹 73
	スコア順位	——	持永 崇史 71	持永 崇史 71

2022年度1月・2月は、未開催のため研修会開催情報はありません。



開催日	2022年2月3日(木)	2022年3月16日(水)	2022年4月15日(金)	2022年5月12日(木)	2022年6月8日(水)
中部ブロック 実研 績修 表会	コース	CGRA広報ルーム視察・懇親会(会食)	レイク浜松カントリークラブ	スプリングカントリークラブ	レイクグリーンゴルフ俱楽部
	スコア順位	CGRA研修会交流会 コロナ感染拡大防止のため中止	峠 丈翔 67	矢形和也 69	大澤和也 66
	スコア順位	——	藤本 翔 71	上田敦士 71	沢田 尚 70
	スコア順位	——	小田 将吾 72	峠 丈翔 71	伊藤元気 73
	スコア順位	——	木下 大海 73	大川功起 72	渡辺 雄太 74
	スコア順位	——	山本 明秀 73	近藤大暉 72	峠 丈翔 74
	スコア順位	——	中川 将太 73	堀 浩恭 72	近藤 大暉 74

2022年度1月は、未開催のため研修会開催情報はありません。



<第31回>関西ゴルフ練習場連盟トーナメント兼「全日本ゴルフ練習場連盟選抜大会」																													
弓削淳詩が5バーディ・1ボギー、4アンダーをマークして				関西オープン出場権を掴む																									
<上位成績>																													
2022年3月18日(金)、小野東洋ゴルフ倶楽部(兵庫県小野市)にて開催され、激しい雨が降りしきる厳しいコンディションのなか、石垣島出身で三木よかわカントリークラブ所属の弓削淳詩が5バーディ、1ボギーの68、4アンダーをマークして優勝を飾った。2位は2打差で上森大輔が入った。弓削は優勝賞金25万円と副賞として4月14~17日によりみうりカントリークラブで開催される男子ツアー「2022関西オープンゴルフ選手権競技」の出場権を手にした。																													
<table border="1"> <tr> <td>①</td><td>弓削 淳詩</td><td>35</td><td>33</td><td>68</td></tr> <tr> <td>②</td><td>上森 大輔</td><td>37</td><td>33</td><td>70</td></tr> <tr> <td>③</td><td>澤崎 安雄</td><td>36</td><td>35</td><td>71</td></tr> <tr> <td>④</td><td>松原 大輔</td><td>34</td><td>37</td><td>71</td></tr> <tr> <td>⑤</td><td>鈴木 慶太</td><td>36</td><td>36</td><td>72</td></tr> </table>					①	弓削 淳詩	35	33	68	②	上森 大輔	37	33	70	③	澤崎 安雄	36	35	71	④	松原 大輔	34	37	71	⑤	鈴木 慶太	36	36	72
①	弓削 淳詩	35	33	68																									
②	上森 大輔	37	33	70																									
③	澤崎 安雄	36	35	71																									
④	松原 大輔	34	37	71																									
⑤	鈴木 慶太	36	36	72																									



プロフェッショナルメンバー研修会 参加者募集のお知らせ

トーナメントプロになりたい・ゴルフスクールを運営したい	ゴルフを教える・ゴルフ業界で働きたい・ゴルフ専門家を目指したい
(公社)全日本ゴルフ練習場連盟「研修会会員選抜」大会	
全国7ブロック所属の研修会会員から選抜された代表による競技会であり、会員の技術と質の向上を図るために、年1回開催しています。	

※入会方法・開催予定日・開催要項など詳しくは事務局までお問い合わせください

一般ゴルファーが望む練習場レポート

2022

公益社団法人全日本ゴルフ練習場連盟

安全管理調査委員会

・通いたいと思うゴルフ練習場は「トイレがきれいで清潔」

・ゴルフ練習場にあったらいいなと思うものは「弾道測定・スイング解析」

1. 本レポートの目的

ゴルフ練習場は、装置型産業として人をかえさずにゴルファーがキャディバッグを自分で運び、打席でボールを打つことでボール代金を支払うビジネスモデルでした。近年になり、装置型産業からサービス産業への転換することで、新規来場者やリピート創出、常連顧客創出をスタッフという人を配置したビジネスモデルへとなっていました。そして、直近では新型コロナ感染拡大によりソーシャルディスタンスを保った運営が必須となり、かつ、若年層が練習場を利用することになりました。そのような背景の中で、お客様が望まれる練習場の在り方を調査しました。

3. 本レポートの結果

昨年同様の質問内容を設定し、昨対比により、改善すべき事項の経過観測を重点としました。
結果、お客様がゴルフ練習場に望んでいる、改善すべき点は以下3点が挙げられました。

- ①打席トラブル：大声での会話・教え魔
- ②長時間の待ち時間
- ③施設メンテがされていない

2. 調査方法

- 日 時 2022年3月11日～13日(3日間)
- 場 所 ジャパンゴルフフェア 練習場関連コーナー受付
- 方 法 無作為でアンケート用紙配布及び回収
- 回収数 650名

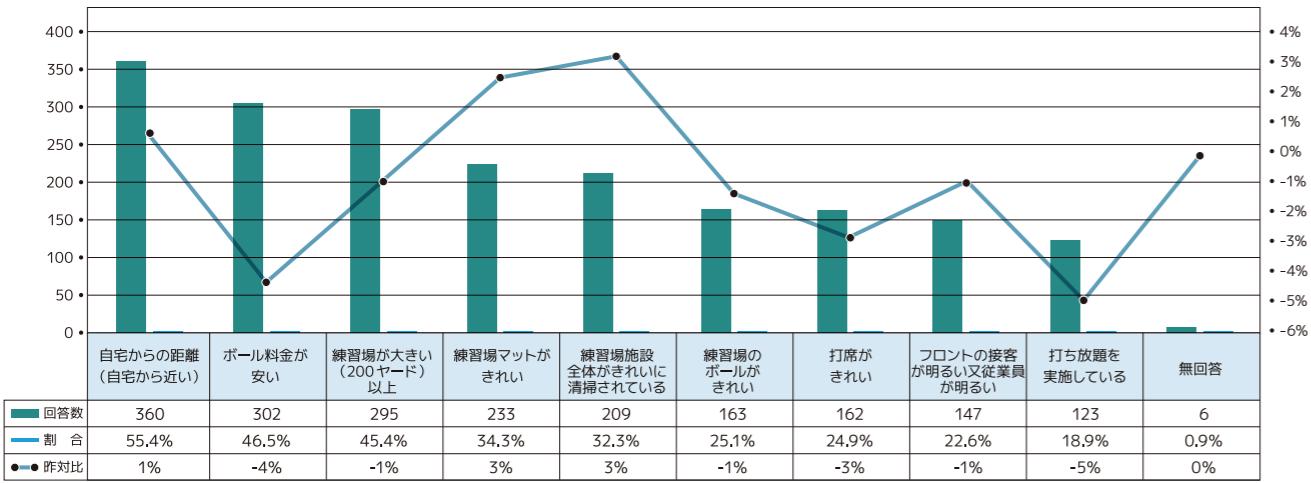


4. 今後の展開

調査研究委員会として打席マナーを伝える啓蒙ポスターの作成配布や、打席トラブルを回避する方法案を施設に配布する等を行い、一般ゴルファーが快適に過ごせる活動を行ってまいります。

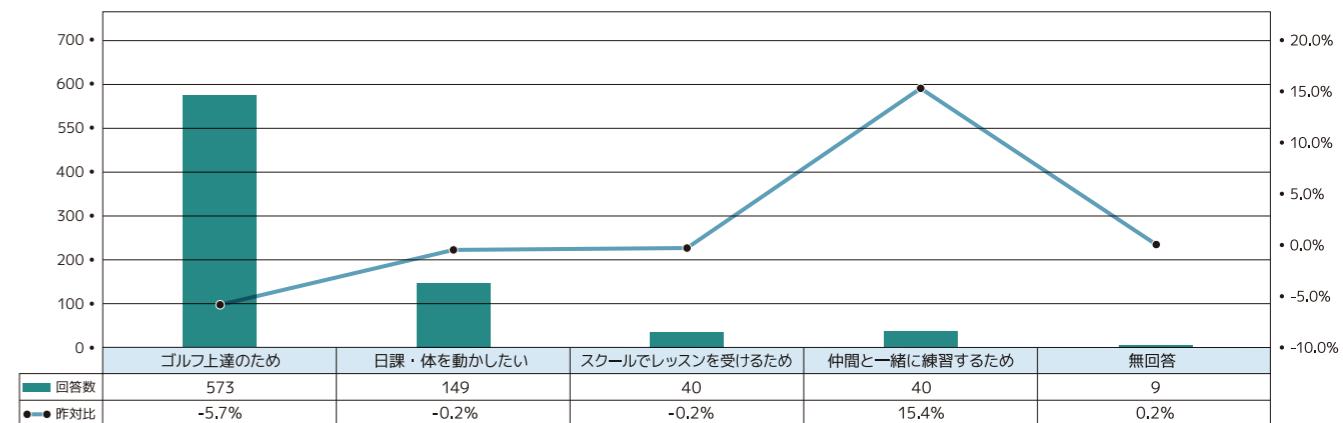
<調査研究委員会> 委員長／橋本 幸治

Q. 練習場を選ぶポイントは何ですか？（複数回答）



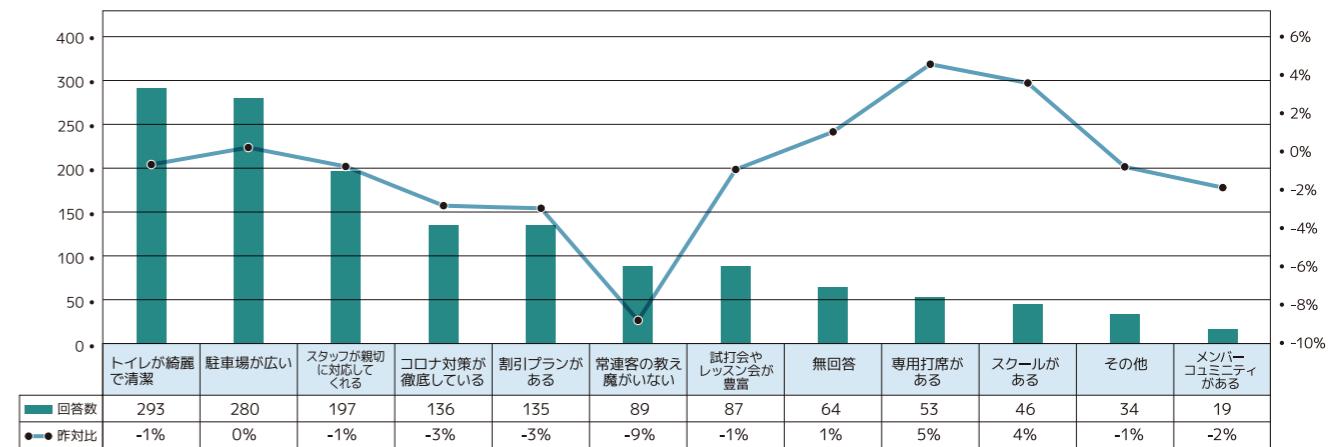
「自宅から近い、ボール料金が安く、練習場が大きい」を選択するゴルファーは例年通りとなりましたが、「マットがきれい・施設全体が綺麗に清掃されている」を選択するゴルファーが昨年比3%増加しています。コロナ禍での衛生面を気にかけるゴルファーが増えた結果と考えられます。

Q. ゴルフ練習場を利用する理由はなんですか？



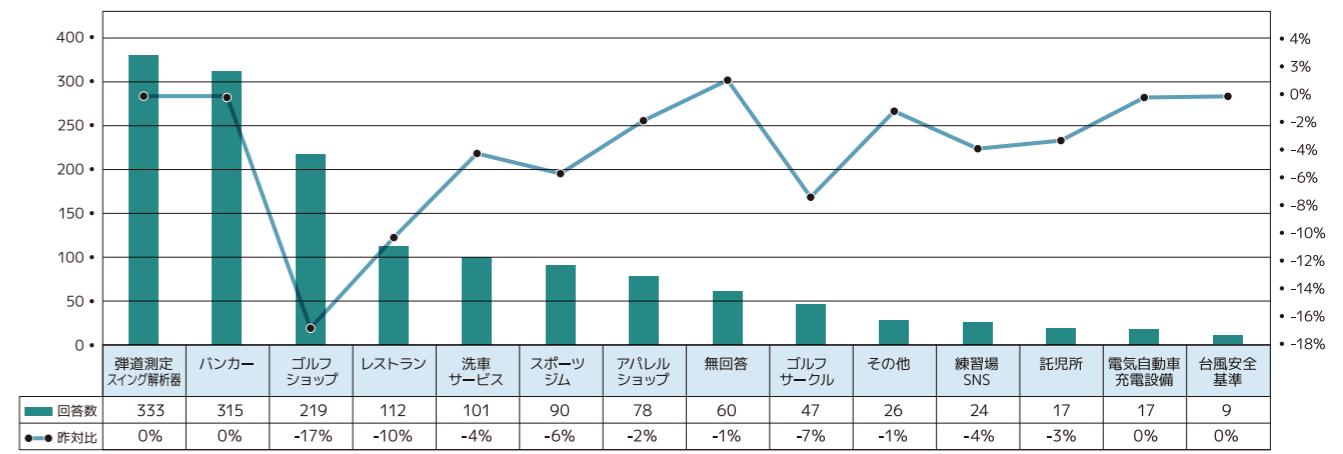
「ゴルフ上達」を選択するゴルファーは例年通りとなりましたが、「仲間と一緒に練習」を選択するゴルファーが昨対比15.4%増加しています。仲間とスポーツで時間を共有するためゴルフ練習を選んだ結果と考えられます。

Q. 通いたいと思うゴルフ練習場とは？



「トイレが綺麗で清潔・駐車場が広い・スタッフが親切に対応」については昨年同等、「コロナ対策・割引プラン・教え魔・試打イベント」について微減、「専用打席・スクール」について微増となりました。顧客ニーズはそれほど変化はないが、コロナ対策としての個室ニーズや上達のためのレッスンニーズが高まった結果と考えられます。

Q. ゴルフ練習場にあったらいいなと思うものなんですか？



「弾道測定・バンカー」について今年度新たに掲載したところ、多くのゴルファーがニーズとして捉えていることが分かりました。フリーコメントでも「アプローチ施設」を望む声が多く記載されていることから、本来のゴルフ練習場としての上達における施設間を望んでいることが読み取れます。



関西地域／景況報告

関西ゴルフ練習場連盟

■ 京都・滋賀／■ 北摂／■ 京阪・奈良／■ 大阪・東大阪／
■ 阪南・和歌山／■ 東阪神／■ 神戸／■ 姫路・但馬

関西ゴルフ練習場連盟 2021年度 営業成績 レポート一覧表(通月4月-12月)

●対前年売上比率 報告場数 ● *注 計算式の都合上、平均値で通月のデータと若干の誤差がでています、ご了承ください

ブロック		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	通期
京都 滋賀	対前年売上比率															
	報告場数															
北摂	対前年売上比率	138.3	132.6	128.0	108.3	112.6	121.4	123.5	114.5	108.7	105.1	110.8	92.4	100.1	105.3	114.4
	報告場数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
京阪 奈良	対前年売上比率	130.7	126.0	111.3	98.4	101.3	109.5	112.9	107.0	101.3	100.6	98.0	92.0	98.7	99.6	106.2
	報告場数	5	5	4	4	4	5	4.5	4	3	5	3	3	3	3.5	4
大阪 東大阪	対前年売上比率	149.1	126.6	115.7	106.1	114.9	114.1	121.1	110.6	105.2	97.8	109.1	99.4	101.3	103.9	112.5
	報告場数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
阪南 和歌山	対前年売上比率	121.0	122.5	109.2	100.5	105.5	106.2	110.8	103.2	101.0	97.1	103.8	96.3	99.7	100.2	105.5
	報告場数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5
東阪神	対前年売上比率	137.6	120.9	113.0	102.6	109.5	108.9	115.4	110.3	106.2	101.5	108.5	96.6	107.9	105.2	110.3
	報告場数	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
神戸	対前年売上比率	121.9	119.4	115.5	99.4	99.3	107.5	110.5	99.1	95.6	92.5	85.0	94.8	129.2	99.4	104.9
	報告場数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	3	4	3.9
姫路 但馬	対前年売上比率	122.3	124.2	110.3	99.5	109.5	108.5	112.4	95.9	100.8	95.7	102.9	83.9	97.6	96.1	104.3
	報告場数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	4	4	5	5	4.7	4.8
平均	対前年売上比率	131.6	124.9	114.7	102.1	107.5	110.9	115.2	105.8	102.7	98.6	102.6	93.6	104.9	101.4	108.3
	報告場数	36	36	35	35	35	36	35.5	35	34	35	33	33	34	34	34.8



関西ゴルフ練習場連盟 2022年度 営業成績 レポート一覧表(通月4月-7月)

●対前年売上比率 報告場数 ● *注 計算式の都合上、平均値で通月のデータと若干の誤差がでています、ご了承ください

ブロック		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期	通期
京都 滋賀	対前年売上比率															
	報告場数															
北摂	対前年売上比率	96.4	87.9	88.6	93.8											
	報告場数	6	6	6	6											
京阪 奈良	対前年売上比率	93.9	93.0	91.4	90.3											
	報告場数	4	4	3	4											
大阪 東大阪	対前年売上比率	88.3	92.0	86.0	91.4											
	報告場数	5	5	5	5											
阪南 和歌山	対前年売上比率	97.0	95.7	90.5	92.1											
	報告場数	5	5	5	6											
東阪神	対前年売上比率	102.1	95.8	94.1	96.8											
	報告場数	6	6	6	6											
神戸	対前年売上比率	93.9	90.3	86.9	90.4											
	報告場数	4	4	4	3											
姫路 但馬	対前年売上比率	94.5	88.9	88.4	90.6											
	報告場数	5	5	5	5											
平均	対前年売上比率	95.2	91.9	89.4	92.2											
	報告場数	35	35	34	35											

関東地域／景況報告

関東ゴルフ練習場連盟

東京23区／東京23区外／神奈川／埼玉／千葉／静岡
／茨城・群馬・栃木・新潟・山梨



関東ゴルフ練習場連盟2021年度/下期(7月-12月前年度休業施設含まず) 営業成績レポート

●利用者数・ボール売上・スクール生徒数 対前年比 比較表 ●

2022/9/13

地区	12月	対前年比	7月	8月	9月	10月	11月	12月	下期平均	年間平均
	回答数	43		47	48	48	49	49	43	49
1 東京 23区内	5		利用者数 ボール売上 スクール前年比	114.2 114.7 105.0	113.4 111.3 106.7	123.0 123.5 104.4	114.5 114.8 104.0	110.7 109.5 105.1	102.5 101.8 102.1	113.1 112.6 104.5
2 東京 23区外	4		利用者数 ボール売上 スクール前年比	96.9 98.0 103.8	109.9 107.9 95.7	110.3 112.9 102.9	104.8 104.7 82.3	100.0 103.2 95.4	104.3 104.0 94.1	111.2 112.0 121.2
3 東京都 合計	9		利用者数 ボール売上 スクール前年比	105.6 106.3 104.6	111.9 110.6 99.4	117.3 118.8 101.5	110.2 106.3 103.7	107.7 106.7 97.5	101.4 102.8 99.8	109.0 114.7 112.0
4 神奈川	9		利用者数 ボール売上 スクール前年比	103.7 102.8 119.4	114.0 113.7 111.4	114.6 113.7 116.5	110.8 109.8 119.9	108.0 107.0 116.9	101.4 101.9 103.8	108.8 116.6 113.8
5 埼玉	9		利用者数 ボール売上 スクール前年比	99.3 101.2 103.4	106.2 110.1 102.4	111.4 112.6 106.9	104.0 106.9 107.5	105.2 102.5 104.4	102.5 106.1 103.4	104.8 112.0 105.4
6 千葉	8		利用者数 ボール売上 スクール前年比	98.6 97.2 106.7	101.8 105.1 10					

[第一議案：貸借対照表及び正味財産増減計算書のご提案]

[第二号議案：理事選出のご提案]

2022年6月23日(木)15時00分より福岡朝日ビル会議室及びWEBオンライン配信で2022年度通常総会を開催致しました。会員数450場に対して参加者305場(参加30場・委任状275場)となり、定足に達している旨の報告とともに本総会の成立が報告されました。

本総会の議案は[第1号議案 貸借対照表及び正味財産増減計算書のご提案]と[第2号議案 理事選出のご提案]の計2議案が提出され満場一致で承認されました。

第二号議案では、槇岡充浩理事が所属する公益社団法人日本プロゴルフ協会(P29掲載 PGA)副会長を退任となり、同協会副会長に就任した明神正嗣氏の当連盟理事となりました。

槇岡氏は長きに渡りPGAと当連盟で協力して行ってきたジュニアゴルファー育成においてご尽力いただきました。育成イベントにおいては朝日が出る前から笑顔で準備にいそしんでいました槇岡氏に連盟スタッフも一緒に協力し協力した思い出が強く残ります。誠にありがとうございました。



九州地区での開催となり、総会後の懇親会では、全国からお集まりいただいた会員の皆様同士で、コロナ禍での運営や老朽化対策等について意見交換されました。また、賛助会員の皆様から運営に役立つ商品サービスのご紹介もあり有意義な時間となりました。



JGRA 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟 体系/組織

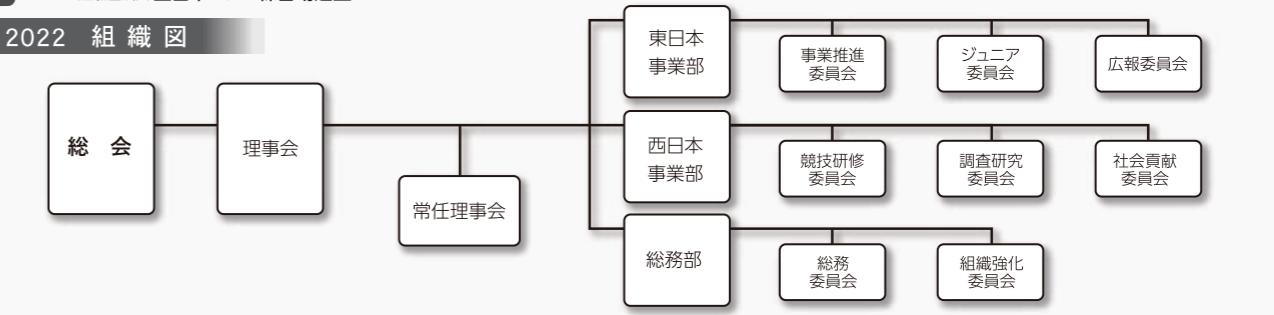
各会員から県連そして全日本への一気通貫体制を目指しています。



統括部	部長	委員会	委員長
東日本事業部	加藤 賢治	事業推進委員会 公2 資格認定事業 公3 セミナー事業	北岡 利昭
		事業推進委員会 公4 ジャパンゴルフフェア事業	加藤 賢治
		ジュニア委員会 公4 ジュニア検定事業	服部 朋春
		広報委員会 公4 会報誌事業	板垣 庄治
西日本事業部	川崎 益彦	競技研修委員会 收1 選抜大会事業 他1 表彰制度事業	吉田 智行
		調査研究委員会 公1 調査安全管理事業 公5 苦情処理問合せ事業	橋本 幸治
		社会貢献委員会 他3 社会貢献事業	川崎 益彦
総務部	太田 智也	総務委員会 公6 関連団体交流事業 組織強化委員会(東日本)	鈴木 晴澄
		組織強化委員会(西日本)	瀬尾 基
		收2 物品販売事業 收3 紛旋事業 他2 助成事業	川崎 益彦
事務局	新井 道夫		

JGRA 公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

2022 組織図





中部地区検定会事業スタート!

中部ゴルフ練習場連盟 事務局長 渡部 光生様に伺いました。

☆はじめに・・・

中部地区では、ジュニア検定制度をなんとか早く取り入れたいと望んでいましたが、やっと実現できました。大変うれしく思っております。

開催方法ですが、中部ブロックでは加盟練習場での開催でなく、「公益財団法人愛知県ジュニアゴルファー育成財団（以下AJG財団）」のご協力をいただき、AJG財団主催のジュニアラウンドチャレンジ&レッスン会場にて参加者（50名）を対象に検定希望者を募って行いました。

この会は年間20回ほど行いますが、その中で4回程度検定会ができればと思っております。

AJG財団の会員数は現在小、中、高を合わせて650名程度です。育成の趣旨は、上級者中心ではなく、これから始めようと思っているジュニアなど幅広い育成を目指している団体です。今後すべての会員が検定会を受けてもらえるような対応ができると考えております。

☆ジュニアゴルファー育成に対する課題

課題1：このジュニア検定会をもっと広めることです。

ゴルフメーカーで勤務していたごとに、ジュニア育成事業を担当した経緯から思うことは、ジュニアスクールは開校できても、初心者の子供たちの目標とするものがなく苦労しました。

この制度は、スイミングスクールなどと同じで手軽に参加でき、チャレンジできるところが良いと思います。指導者にとってもありがたいと思います。

課題2：ゴルフは特に結果が数字に出るスポーツですので、その結果ばかりを求めてしまう傾向が、ジュニアや父兄に多く見受けられることが残念です。

ゴルフは「紳士淑女のスポーツではなく、紳士淑女になるためのスポーツ」です。ゴルフを通じて日常でも通用するルールやマナーを学び、楽しいプレーを心がけるプレーヤーを育てるための対策を考えたいと思います。

課題3：大人と一緒にプレーすることのメリットとデメリットを講習会などの場を通じて大人（父兄など）へ認識してもらうことです。

・メリットは、各年代、同じフィールドで一緒にプレーできる素晴らしいスポーツであるということ。

・デメリットは、ジュニアが大人の悪いしぐさをそのまま当たり前と勘違いしプレーや行動を真似をしてしまうなど、ジュニアに対してマナーに対する指導が出来ていない状況にあること。

☆検定会を知ってどのように感じましたか？

まず、この仕組みを作る過程は大変ご苦労があったことを感じました。

また、レッスンする指導者にとっても、非常に取り組みやすい内容でジュニアもレッスンする側も目標ができる助かると思いました。めざすものがあることは練習するために、非常に重要です。練習場でジュニアを育成するにあたり、この検定会シ



テムは、「待つました！」と思いました。

☆実際に検定会を実施して効果はありましたか？

検定会開催通知および募集は、AIG財団ジュニアラウンドチャレンジ参加者50名（募集が多いので抽選）が決まった時点で、案内を開始しました。

第1回目は参加小学生50名中19名が受講しましたが、第2回目は中学生が11名の受講となりました。もっと興味を示して応募が多いのでは？と予想しておりましたが実際には期待よりは少ない状況でした。他の地区では日頃レッスンをしている子供たちに検定会へのチャレンジに合わせて指導ができる参加モチベーションも出てくるかと思います。中部ブロックでもその点を参考にして、今後の募集について、もう一度考える必要があると考えています。

なお、受講者ジュニアは緊張感の中でのプレーを体験し合格証を受け取った時は本当に嬉しそうな表情で、その姿がとても印象的でした。また、検定員を担当してくれた研修会所属プロも、初めての経験でしたが指導の充実感を味わったと感想を話してくださいました。これだけでも充分効果があったと思います。

☆検定会準備するために大変なことはありましたか？

- ・ご協力いただいた、AJG財団は公益財団法人の立場からいろいろと制限があるため、検定会の開催趣旨、会場での実施方法など事前の打ち合わせに若干の時間を要しました。
- ・検定員の確保についても、通常AJG財団ジュニアラウンドチャレンジ会でレッスンを担当する中部ゴルフ練習場連盟研修会プロ12名に依頼し講習会開催の日程調整に苦労しました。

☆ジュニアゴルファー育成をされている練習場の皆さんへ一言ありますか？

今回、中部ブロックでの開催は、連盟主体での開催となりましたが、受講したジュニアたちの姿を見ていると、実技レッスンやペーパーテストの会場など緊張感があり、終了後の合格証を授与された時の顔を見ていると、今日一日有意義に過ごせた充実感が見て取れました。中部地区も今後、加盟練習場にて実施したく思っておりますので、是非、開催をお考え下さい。また、各練習場所属のレッスン担当者などもこの検定制度は、非常に役立つと思います。



日本で唯一の公式ジュニア検定制度

ジュニアゴルファー検定会



ジュニアゴルファー検定制度とは？



ジュニアゴルファー検定制度は、技術の向上、正しい競技規則の習得を目指すとともに、ゴルフを通じて社会性、自己啓発、自己管理能力を養い、生きる力を身に付けることを目指しています。

JGRAでは、より多くの子供たちがゴルフを始め、学び、楽しんでいくために実

施活動をしております。

検定は、検定基準に照らし、自分の実力を応じた実技テストとペーパーテストを行い全国の練習場にて開催致します。

また、当連盟主催の検定会は毎年プロゴルフトーナメント会場で実施し、多くのジュニアゴルファーが参加しています。

■検定基準

ランク	受検者目安	実技基準			ペーパーテスト基準
		認定級	テスト方法	基 準	
A	スコアをつけてラウンド可能なジュニア	1級	通常ティーから	3オーバー以内でプレーできる	○ペーパーテストAを実施 「みんなでゴルフ」全般 「JGAゴルフ規則」第1・2章 ■エチケット・用語の定義 ■コースでのエチケット・マナー上級
		2級	(*)1	6オーバー以内でプレーできる	○ペーパーテストBを実施 「みんなでゴルフ」第7・8章 「JGAゴルフ規則」第1・2章 ■エチケット・用語の定義 ■ルール ■コースでのエチケット・マナー中級
		3級	3ホールラウンド	9オーバー以内でプレーできる	○ペーパーテストCを実施 「みんなでゴルフ」第1・3・7・8章 ■ゴルフコースについて ■コースでのエチケット・マナー初級 ■スコアカード
B	ラウンドしたことがあるジュニア	4級	150ヤードより	15打以内でプレーできる	○ペーパーテストDを実施 「みんなでゴルフ」第1・3・6章 ■練習場での利用方法の理解 ■ゴルフクラブの名称
		5級		18打以内でプレーできる	
		6級	3ホールラウンド	21打以内でプレーできる	
C	定期的に練習場で練習しているジュニア	7級	50ヤードより	15打以内でプレーできる	
		8級		18打以内でプレーできる	
		9級	3ホールラウンド	21打以内でプレーできる	
D	練習場に行ったことがない、ほとんど経験したことがないジュニア	10級	練習場において		
		11級	ショット（使用クラブに応じた弾道で正確に打てるか）		
		12級	パッティング（5mの距離から半径1mの枠内に入れる）		

■実技Dランク 実技基準詳細

判定基準は、部門いずれをも満たすものを認定級とする

<注意事項>

(※1) Aランクの実技テスト方法のホール設定は、以下の通りとする。「370Y以上：バー5」「200Y～以上370Y未満：バー4」「200Y未満：バー3」

(※2) 実技ランクとペーパーテストランクは、それぞれ独立したものであり、飛び級受験は可能である。ただし、正しい理解のもと、受験ランク相当の学科実践、合格を得るために、双方受験が望ましい。

(※3) ジュニアの行動によるエチケット・マナー違反は、ランク習得度に照らし、厳正に対応をいたします。

ジュニア 検定会を始めたい方へ……

まずは、お気軽にご相談ください。

公益社団法人 全日本ゴルフ練習場連盟

事務局 : 03-5772-3821

※検定員認定講習会はご希望に合わせて講習をオンラインでできます。



2021年4月1日から 2022年3月31日まで

<全体総括>

2021年度は新型コロナ感染拡大の中、若年層を中心にゴルフ練習場を新規利用するお客様と、既存ゴルファーの来場者数となりました。当練習場連盟では、コロナ禍の中でも安心安全に練習場をご利用いただき、かつ、従業員が働きやすい環境となる提案を進めて参りました。

特に、公益事業である資格認定事業が本格的に始動した年となり、地域連盟同士のつながりにより、多くの受講者が参加されました。その他事業につきましては、開催中止を余儀なくされたイベントもあり、計画通りに行きませんでしたが、各事業が積み重ねられたことを総括といたします。

【会員数の推移】

2022年3月31日現在 会員数 正会員435場 期間限定会員20場 賛助会員41社
正会員数は40場・賛助会員は6社の新規加盟となりました。

ブロック・地区	北海道	東北	関東	中部	関西	中国	九州	正会員合計	期間限定会員「第2弾」	賛助会員
2021年3月末	25場	21場	234場	19場	80場	7場	18場	404場	0場	39社
入会	2場	4場	21場	8場	3場	0場	2場	40場	20場	6社
退会	2場	2場	3場	0場	2場	0場	0場	9場	0場	4社
2022年3月末	25場	23場	252場	27場	81場	7場	20場	435場	20場	41社

【公益目的事業1】ゴルフ事業に関する調査および研究

1.ゴルフ事業（練習場）に関する実態調査及び研究

(1)全国のゴルフ練習場の施設数を調査。2021年10月調査結果はアウトドア施設2,395施設（昨対比-26）、インドア施設1,265施設（昨対比+241）全施設合計3,660施設（昨対比+215）となった。(2)地域別の入場者数と売り上げを調査。関東地区40施設、関西地区34施設より入場者数と売上を毎月報告いただき景況調査を把握。結果2021年度は昨対比102%前後の結果となった。(3)施設実態を調査。アンケートにて回答した53施設の結果、来場者が81%の施設で増え、かつコロナ対策に98%の施設が実施している結果となった。各施設の課題としては「マスク着用」に関する定義が一定していないため、お客様からのクレームになりかねない場合があることが顕著に見られた。コロナ対策ガイドラインで示した通り、打席間隔が2.5m以上離れているため、練習時にはマスク着用をしなくてもよいこと。しかしながら、打席内での会話・打席以外ではマスク着用の徹底・咳が出るなどの症状の場合は来場を自粛する等を引き続き呼びかけていく。

2.安全管理に関する調査及び研究

(1)ゴルフ施設における安全管理の意識向上のためのグッズ作成

(2)ゴルフ練習場向けの保険情報の紹介

(3)ゴルフ練習場運営向マニュアルの掲載

【公益目的事業2】ゴルフ事業に関する人材育成及び資格認定

名称: JGRAゴルフレンジプロデューサー基本コース《第一期》

開催期間: 2021年11月1日～2022年3月31日

開催方法: ビデオオンラインWEB配信

受講者数: 52名 認定者数: 47名 受講のみ者数: 135名

【公益目的事業3】ゴルフ事業に関する研修会、セミナー等の開催

(1)JGRAゴルフ練習場ビジネスセミナーの実施

名称: ゴルフ練習場ビジネスセミナー2022

開催日: 2022年3月11日（金）15:30～17:30

会場: パシフィコ横浜及びオンライン配信

基調講演／スポーツから学ぶ人材育成～良い組織づくりが良い人財を育てる～

講師: 二村 薫 氏・フラッグスゴルフスクール 校長 橋本 好和 氏

参加者: 51名

(2)ジュニアゴルファー育成サポートセミナー

名称: ジュニアゴルファー育成サポートセミナー

開催日: 2022年3月23日（水）13:30～17:30

会場: 新宿NS会議室及びオンライン配信

基調講演／ジュニア育成と強化の本質的な違い

講師: 株式会社スリーピークス 代表取締役 三井 喜一 氏

第二部

ジュニア育成プレゼンテーション～ハジメル・ツヅケル・スマイル～

参加者: 51名

講師

①スナックゴルフ	日本スナックゴルフ協会 理事 大垣 正二郎 氏
②ジュニアゴルファー検定会	コモ・ゴルフアカデミー 常盤 仁 氏
③PGAジュニアリーグ	湘南衣笠ゴルフ 所属プロ 岩室 智章 氏
④高ゴ連・クラブチーム連盟	(一社)日本高等学校・中学校ゴルフ連盟 (一社)ジュニアクラブチーム連盟 代表理事 井上 尚彦 氏

(3)ゴルフ練習場発展促進セミナー

名称: ゴルフ練習場発展促進セミナー

開催日: 2021年11月12日（金）13:30～15:30 会場: オンライン配信

タイトル: コロナ終息後のシナリオディスカッション

登壇者: 株式会社矢野経済研究所: 三石 茂樹 氏・株式会社船井総合研究所: 今西 優貴 氏・全日本ゴルフ練習場連盟: 横山 雅也 会長・川崎 益彦 副会長・板垣 庄治 広報委員長/参加者: 38名

【公益目的事業4】ゴルフ事業に関する普及、啓発及び検定

1.ジュニアゴルファー検定会

登録練習場主催検定会開催回数/78回 参加者総数469名

No.	検定会名称	日時	開催場所	人数	主催イベント名
1	第65回ジュニアゴルファー検定会	2021年7月28日	戸塚カントリー俱楽部	4名	神奈川県ゴルフ協会夏季合同ラウンドレッスン会
2	第66回ジュニアゴルファー検定会	2021年8月24日	我孫子ゴルフ俱楽部	中止	我孫子ゴルフ俱楽部招待小学生大会「新型コロナ拡大の為中止」
3	第67回ジュニアゴルファー検定会	2021年9月26日	利府ゴルフ俱楽部	中止	2021ミヤギテレビ杯グランクロップ女子オープンゴルフトーナメント「新型コロナ拡大の為中止」
4	第68回ジュニアゴルファー検定会	2021年10月10日	袖ヶ浦カントリークラブ	中止	Bridgestone Open 2021 「新型コロナ拡大の為中止」
5	第69回ジュニアゴルファー検定会	2021年12月12日	大栄カントリー俱楽部	中止	Hitachi 3Tours Championship 「新型コロナ拡大の為中止」
6	第70回ジュニアゴルファー検定会	2021年12月28日	多摩川ゴルフ俱楽部	24名	JGRAジュニアゴルファー検定会＆ファミリー「親子」大会
7	第71回ジュニアゴルファー検定会	2022年1月6日	大宮国際カントリークラブ	7名	彩の国ジュニアゴルフ大会
8	第72回ジュニアゴルファー検定会	2022年3月29日	猿島カントリークラブ	16名	東急リゾーツ＆ステイ協力大会
				51名	
				2021年 小計	

■2021年度実技級及びペーパーテスト取得者数											人數	9	15	8	31	28	19	48	24	17	88	43	22	352
実技級	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	9級	10級	11級	12級	総計	ペーパーテスト	A	B	C	D	総計					
人數														人數	60	100	103	160	423					

(2)検定委員認定講習会・事業者認定会の開催

2021年度講習会開催回数/3回、検定委員認定数13名、準検定員0名、認定事業者2場、総数/認定事業者数86場、検定員数355名、準検定員数77名

ブロック・地区	認定事業者数	検定員数	準検定員数	ブロック・地区	認定事業者数	検定員数	準検定員数
北海道	9場	14名	0名	九州	3場	5名	0名
東北	7場	25名	0名	中部	0場	0名	1名
関東	50場	266名	74名	その他	0場	3名	0名
関西	16場	39名	2名	合計	86場	355名	77名
中国	1場	3名	0名				

2.ジャパンゴルフフェア2022にゴルフ練習場関連コーナーを開設

第56回ジャパンゴルフフェア2022にてゴルフ練習場関連コーナーを開設し、一般来場者や業界関係者に向けてゴルフの新しい楽しみ方や製品情報を紹介し、ゴルフの普及・活性化に努めた。又、一般来場者650名より練習場及びゴルフスクールについてのアンケートも実施した。

開催日: 2022年3月11日（金）～12日（土）・13日（日）

会場: パシフィコ横浜 全体来場者数/31,479名 (2021年前比144.4%・9,686名増) ビジネス関係者来場者数/26,397名 報道関係者来場者数/474名 出展企業数/17社

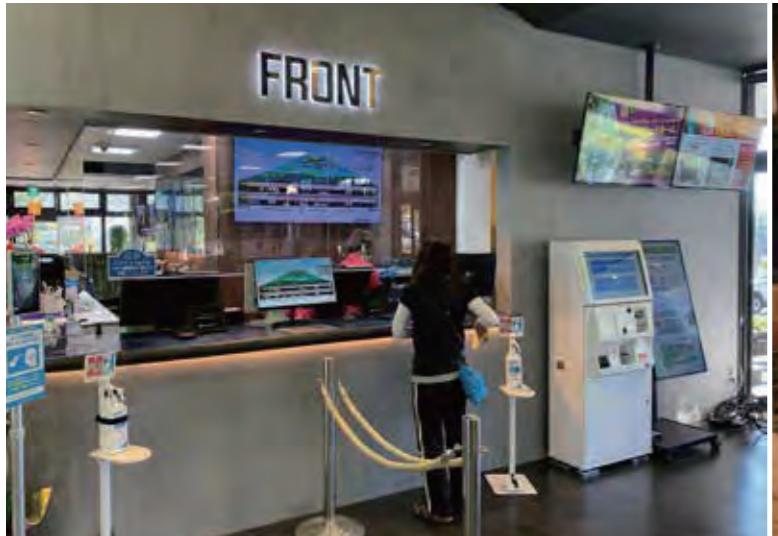
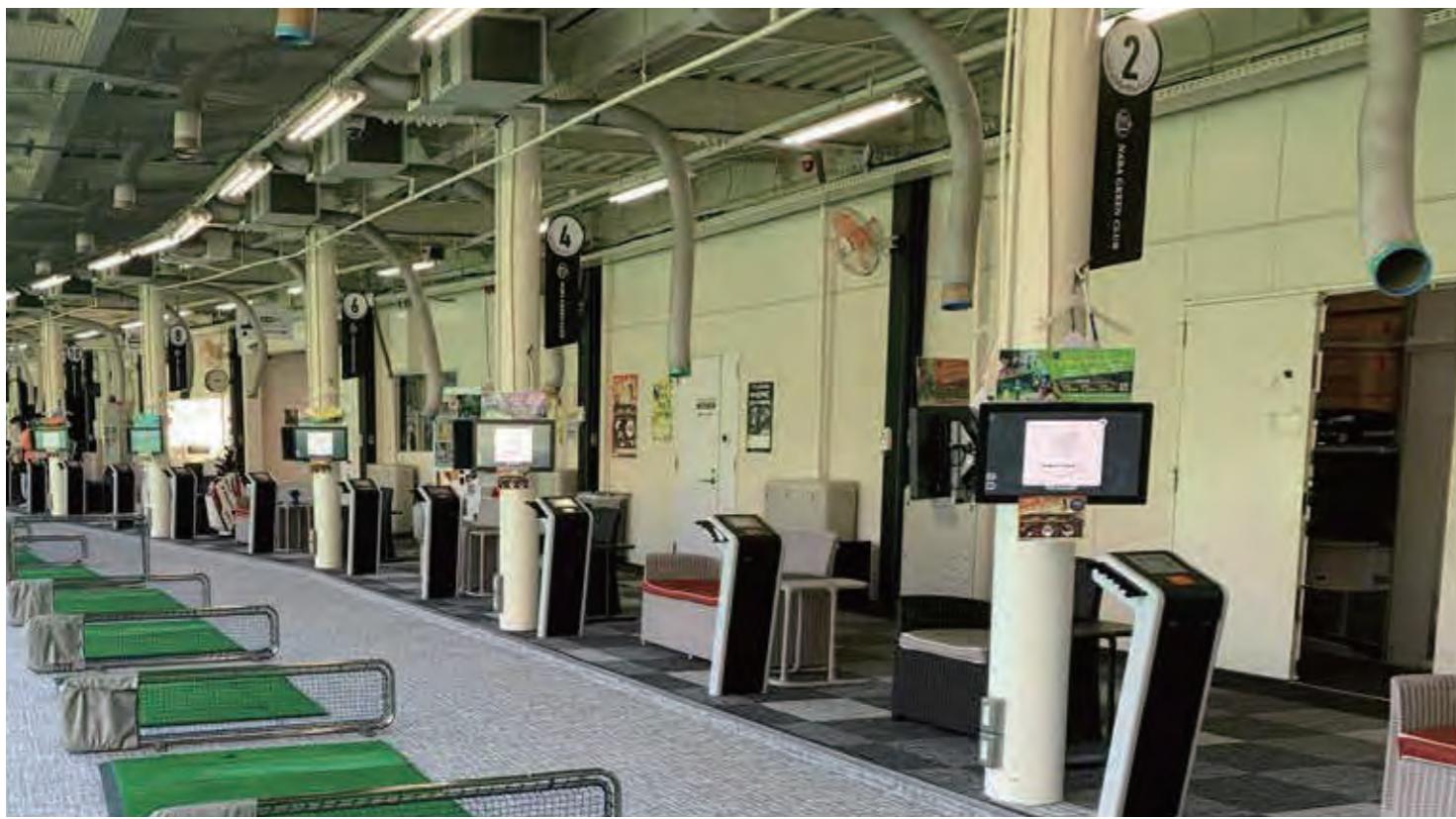
<ゴルフ練習場関連コーナー>: 出展企業数/17社
日本シー・エー・ディー株式会社 / 株式会社オニット / 株式会社スポーツマインド
株式会社シードアイ / 株式会社MIST JAPAN / 嘉和産業株式会社 / 株式会社コホー /
オリビックピックナショナルVIP株式会社 / WOO-EAST株式会社 / 創機工業株式会社
株式会社GPRO / 岩崎電気株式会社 / オーウエル株式会社 / 株式会社ディースタイル
株式会社グリーンヒルズ / 帝人フロンティア株式会社 / Another Shot Golf株式会社

3.ジュニアゴルファー登録制度の普及

4.会報誌「JGRA NEWS」の発行

【公益目的事業5】ゴルフ事業に関する苦情処理及びお問合せ等

JGRA苦情電話相談センター及びHPよりのお問合せの運営。ゴルフ練習場とその周辺で発生する諸問題、消費者からの苦情に対応する消費者苦情電話相談センター及びHPよりのお問合せを運営した。全36件（昨対比+11件）に対し、担当となる理事に確認

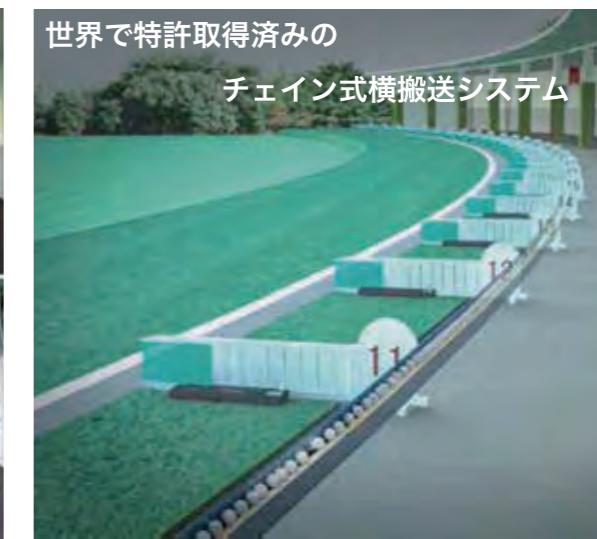


ゴルフ練習場経営情報システム「ZENTES クラウド」

時代を継承し練習場文化を創造するリノベーション
現状把握から将来の予測までを可能とした進化する ZENTES CLOUD
もっとお客様に楽しんで頂くために

Driving Range DATA

施設：奈良グリーン俱楽部
所在地：奈良県吉野郡大淀町芦原110
システム：ZENTES Type-e Cloud



練習場リニューアル! CADの実力!!

 **SUPER SHOT SYSTEM**



株式会社 **オニット**

特定建設業 建築工事業 鋼構造物工事業／東京都知事 許可（特一30）第141079号
一般建設業 大工工事業 内装仕上工事 とび土工工事業／東京都知事 許可（般一30）第141079号

本社 〒158-0095 東京都世田谷区瀬田3丁目5番14号
TEL 03-5797-5086 FAX 03-3707-8464
支店 〒488-0033 愛知県尾張旭市東本地ヶ原町4丁目119番
TEL 0561-54-9971 FAX 0561-54-6588